

令和7年度使用中学校用教科書

選 定 資 料

令和6年7月

尾張東部教科用図書採択地区協議会

種目名	国語	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	光村図書
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	三省堂
1 学習指導要領との関連		各領域において「言葉の力」として身につけたい学習のポイント、方法が随所に示されている。また関連づけられた「てびき」「学びを支える言葉の力」で基礎的な言葉の力について理解しやすい工夫がされている。「未来への扉」により、先を見て、学ぶ意識づけになっている。	各教材に「思考の方法」「語彙を豊かに」を設け、学習のポイントや基礎的・基本的な知識や技能を習得できるように工夫されている。また、「学びの道しるべ」でどのように学びを深めていくのかを示すことで、主体的・対話的で深い学びを実現できるような工夫がされている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		人としての在り方や生き方を考える教材が選定されており、多様な存在を尊重し、生きていこうとする心を持った人間を育てられるように工夫がされている。「未来への扉」により、10年後、50年後の未来をイメージし、テーマごとに教材が選定されている。	各学年において、様々な状況下で生き抜いていく人々の姿が描かれた教材が選定されており、社会の発展を担い、日本だけでなく、世界を担う意欲をもつことができるように工夫されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	学習のポイントが明示され、「言葉の力」や「学びを支える言葉の力」で身につけた力を、「話すこと・聞くこと」や「書くこと」の教材で定着させることができるよう工夫されている。	「読み方を学ぼう」「思考の方法」で基礎的・基本的な技能を培え、「学びの道しるべ」では対話を促す活動を取り入れた協働的な学びができるよう工夫されている。
	(2) 内容の程度	多様なテーマで、ものの見方や考え方を深める内容となっている。今必要とされる学力を育むための教材や文法の導入を取り組みやすい教材にするなど、今の子どもへの配慮がなされている。	段階的に配置されている。「読むこと」を生かし「書くこと」の学習に取り組めるようになっていたり、学んだ読み方を生かせるよう説明文教材の前にプレ教材を置いたり、工夫されている。
	(3) 内容の構成	言葉の力を育む内容が系統的に配置され、かつQRコンテンツで語彙を増やせるようになっている。読書に関する多様な教材が設定され、読書に取り組む姿勢が育つよう工夫してある。	各領域がバランスよく、かつ系統的に配列されている。QRコードを読み取ると、読み方の解説動画が出てきたり、漢字の学習ができたりと、コンテンツが充実している。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		3領域ともに学習の流れがわかりやすく示されている。その教材で何を学ぶのか学習前に分かるようになっており、見通しを持って学習を進めることができる。キャラクターによるコメントにより、わかりやすく気づきを促す工夫がされている。	各教材のはじめに目標が明示されており、見通しをもって学ぶことができるように工夫されている。教材のまとめには、振り返りの観点がキーワードとともにわかりやすく示されている。また図式化してあるものが多く、学びやすく提示されている。
5 印刷・造本等		学習の参考や深化・拡充のための資料はデジタルコンテンツとして用意され、ページ数を削減し軽い。領域ごとに色使いや囲みが統一され、情報を捉えやすくする配慮がされている。	印刷は鮮明で、囲み等の色を学年で統一する工夫がされている。造本は堅ろうで、開きやすく製本されているとともに、手になじみやすい表面加工がされている。

発行者 観 点		教育出版	光村図書
1 学習指導要領との関連		主体的・対話的で深い学びの実現に向け、プレゼンテーションの仕方を効果的に示すなどの意図が感じられる。また、「見方・考え方」を働かせるための教材が複数採録されており、とくに二つの異なる社説を併記して、書き手の視点を考えさせる単元などは生徒の目線に寄り添った教材であると言える。	合意形成に向けた話し合いの仕方等を教材として取り上げ、対話の力を築くための工夫がなされている。また伝統的な言語分野に親しむ教材では、複数学年において見開きのページを挿入し、本文を補完する図版を多用するなど、生徒が主体的に学習しやすい工夫がなされている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		各学年において持続可能な未来を創るためにSDGsを意識した教材を取り入れている。また、課題を発見する、課題を共有し行動する、自己の変容を通じて未来を考えるといった系統も明確で、生徒が自ら考え学ぶことができる工夫がされている。	目標とする事柄を出発点として、どの活動でどのような力を身につけるのかがはっきりしており、生徒が見通しをもって学習に向かうことができる構成となっている。またICT機器をどの場面で利用するのが効果的なのかが比較的把握しやすい。
3 内 容	(1) 内容の選択	「学びナビ」や「みちしるべ」で学習のポイントや流れを示し、SDGsや情報・メディア教材などの今日的な課題を取り上げて主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。	「学びへの扉」や「学びのカギ」で学習の流れやポイントを示すとともに、教科横断的な教材により多様な解釈を引き出し、主体的な学び、課題解決能力の向上を図る工夫がされている。
	(2) 内容の程度	発達段階を考慮し「習得」「活用」を繰り返し配置し、段階的に言葉の力を高められるように工夫されている。「言葉の自習室」や「学びのチャレンジ」で個に応じた学びへの配慮もうかがえる。	「学びのカギ」で目指すべき資質・能力が図解され、発達段階や系統性に配慮している。また、言葉のポケットや語彙ブックなどの言葉に関する資料により、語彙力を高める工夫がされている。
	(3) 内容の構成	発達段階に合わせた教材が系統的に配置され、段階的に進められるよう工夫されている。QRコードで作者のメッセージ動画や古典解説などが見られ、主体的な学びに繋がる工夫が見られる。	言葉に関する資料が各学年豊富に用意され、発達段階に応じた教材が系統的に配列されている。QRコードには、語彙ブックや力試しの問題が設定され、主体的に学ぶための工夫が見られる。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		学びナビを用いて、その教材で「何を学ぶか」が学習前に分かるように明示されており、指導と評価の一体化を意識した表記となっている。フォントが読みやすく、行間を広くとることで、多くの生徒が自然と本文を読み進めることができる表記となっている。	すべての教材のはじめに目標が分かりやすく提示されており、扱う教材が3領域のいずれの活動なのかを把握しやすい表記となっている。巻頭見開きの「学習の見通しをもとう」では、各教材のどの活動でどんな力を身に付けていくのかが分かりやすくまとめられている。
5 印刷・造本等		裏写りのない紙が使用され、独自の明朝体・ゴシック体で鮮明な印刷がされている。1年生は2・3年生より字詰めや図表のレイアウトが工夫され、識別しやすい配慮がされている。	3領域共通の紙面構成がされており、全体的に柔らかな色彩でまとめられている。図表は、濃淡や地紋でも識別でき、色に頼らない配慮がされている。用紙の色がややクリーム色がかっており見やすい。

種目名	書 写	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	教育出版
-----	-----	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	三省堂
1 学習指導要 領との関連		幅広い知識と教養を身に付け、文字を正しく整えて書く力を高めるとともに、日常生活で生かそうとする態度を養うことができるよう工夫されている。	学習過程を明確化するとともに、学習の系統性を重視することで、学習指導要領の目標と内容を確実に指導することができるよう工夫されている。
2 「あいちの 教育の基本理 念」との関連		学んだことを活用するために、具体的な場면을想定して話し合う活動が設定されており、主体的・協働的に学び、深く考えることができるよう工夫されている。	各教材に、目標と振り返りが要点をしぼって見やすく配置されており、生徒自身が学習課題を意識しながら学びに向かうことができるよう工夫されている。
3 内 容	(1)内容 の選択	ICT機器を活用した学習が進む中、「書く」ことに対する意義を高めるために『文字を「書く」って、なんだろう』を巻頭に示し、生徒の学びに向かう力を高める工夫がされている。 「これまでに学んできたこと」では、姿勢や字形、配列などの観点から、小学校の内容が簡潔に整理されている。後出の中学校の学習もそれらと関連付けてあり、身につけた基礎的な技能や態度を生かすことができるよう工夫されている。	「書き方を学ぼう」では、書き方のポイントを具体的な字形例とともに記載されており、何を身に付けるべきか分かりやすく示されている。 学年ごとに「やってみよう」という発展学習が設定されている。新聞や名言集など、さまざまな制作活動という形で、学習を生かす場となっている。
	(2)内容 の程度	巻末の「書写活用ブック」では、生活の様々な場面で使用する書式が詳しく載っていることで、既習の内容を十分に補充、発展できるようになっている。 「書写のかぎ」では、本時のポイントが簡潔にまとめられており、毛筆から硬筆への応用を円滑なものにしている。	「書いて身につけよう」では、生徒の身近なものから社会生活へと広がるように言葉が選定されており、生徒の発達段階や生活経験に適している。 学習内容の基本となるものは大きく示し、習得させるときには多くの例題（文字）をまとめて練習できるようになっている。
	(3)内容 の構成	全ての単元で、身に付けたい知識及び技能を「書写のかぎ」として系統的に示すことで、生徒は学習課題や見通しをもって取り組むことができるようになっている。 ほとんどが、同一ページ内で毛筆から硬筆への関連付けができるよう、紙面割が意識されている。	「書き方を学ぼう」では、学習課題、学習のポイントが具体的な字形例とともに示されていることで、視覚的にも理解しやすく学習できるようになっている。単元ごとの振り返りを、本誌内に文字で書き残すようになっており、言語化による振り返りを促す工夫がされている。
4 表記・表現 及び使用上の 便宜等		単元の目標に対応するように、練習するときのポイントが表記されているため、生徒自身がどのようなことに気を付けて練習するといか明確になっている。	同じ文字を楷書と行書で示して違いを比べさせることで、生徒自身がポイントを考えながら練習を進めていけるようになっている。
5 印刷・造本 等		文字の大きさが適当で、色味も優しい色遣いになっており、学年ごとに中表紙もあるため、視覚的に使用しやすい紙面となっている。	学年ごとに色遣いを変えたり、文字数を極力少なくしたりすることにより、シンプルで見やすい紙面となっている。

発行者 観 点	教育出版	光村図書	
1 学習指導要 領との関連	文字文化の豊かさを伝えるとともに、系統的に単元を配置することで、主体的に書く力を育み、課題解決を図ることができるよう工夫されている。	幅広い知識や技能、教養を身に付けるとともに、課題解決をする過程で、学びに向かう力などの生きる力を支える能力を養うことができるよう工夫されている。	
2 「あいちの 教育の基本理 念」との関連	手書きの良さを伝えることで日本の伝統を愛する心を育むとともに、デジタルコンテンツの充実によりどのような状況でも学ぶことができるよう工夫されている。	今日的な教育課題やSDGsについて充実した内容が取り上げられており、社会の担い手として豊かな人間性と確かな実践力を育むことができるよう工夫されている。	
3 内 容	(1)内容 の選択	「学習の進め方」によって主体的に取り組める工夫がされている。話し合い活動を通した学び方も示されており、「対話的な学び」が重視されている。表紙裏では、中学校生活らしい場面が取り上げられ、文字や書を、目的に合わせて書いてみたくなるよう工夫されている。	「手書きのよさって、何だろう」で「書くこと」の意義について分かりやすく示されており、生徒の学びに向かう力が高められる工夫が見られる。学習の進め方が「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の3つのステップで分かりやすく示されることで、生徒が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。 「考えよう」のページが随所に見られる。ワークショップ形式で、新しい学習内容に対する、興味付けとなるよう工夫されている。
	(2)内容 の程度	巻末の「書式の教室」では、手紙や封筒の書き方が掲載されており、既習した内容を身近なところで発展できるようになっている。 「学習を生かして書く」のページを複数にまたぎ、丁寧な説明や補足を入れながら、学習者が自分で思いや考えをもちやすくなるよう工夫されている。	別冊の「書写ブック」を活用することで、既習の毛筆の内容を硬筆に生かすことができるようになっている。硬筆と毛筆の関連を意識させるだけでなく、既習内容を補充・発展させることもできるようになっている。 漫画調のページ、見出しの表現（言葉遣い）の工夫、実物カラー写真など、さまざまな「見せ方」により、多様な学習者への配慮がなされている。
	(3)内容 の構成	「試し書き」から「まとめ書き」まで見通しをもって課題をもちながら取り組めるようになっている。また、硬筆に生かすことができるようになっている。 発展課題では、複数の課題（例）が挙げられており、学習者や学校の実態に応じて幅広く選択できるよう工夫されている。	「書写ブック」を活用することで、既習した内容を繰り返し硬筆で練習でき、書く力を身に付けることができるようになっている。 著名人の手書き文字や様々なフォントを紹介したりするなど、現代に合った形で言語文化に親しめるように構成されている。 ページの右から左へと目をやっていくことで学習が進む構成になっている。左ページの端で硬筆との関連付けができるようになっており、本時の流れが視覚的に分かりやすくなっている。
4 表記・表現 及び使用上の 便宜等	教材文字の気を付けるべきポイントや、筆順や筆脈などが具体的に示されていることで、練習時にどのようなことに気を付ければよいか明確になっている。	同じ文字を楷書と行書で示して違いを比べさせたり、教材文字のポイントを確認させたりすることで、生徒自身が考えながら学習を進められるようになっている。	
5印刷・造本 等	横幅を広くすることで情報量も多くなり、資料性が高い。また、学年ごとに色遣いが違うので、視覚的に使用しやすい紙面となっている。	文字数を少なくしたり、教材の手本を見開き1ページを使って大きく示したりして、すっきりとした紙面となっている。	

種目名	社会科 (地理的分野)	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	----------------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教
1	学習指導要領との関連	基礎的・基本的な知識・概念や技能を習得するために、単元のまとまりを意識して深い学びにつなげることができるよう意図して編集されている。単元を貫く探究課題を設定し、1時間ごとの学習課題を解決していく中で、探究課題を解決できるような工夫がされている。	巻頭ページにおいて「地理的な見方・考え方」を意識させ、「とびらページ」では見方・考え方をはたらかせた学びを明示し、見通しを持ちやすい構成になっている。また、授業の始めに「学習課題」を明示し、最後には「確認/表現」に取り組むことで、生徒が自ら学び、自ら考えることができるように編集されている。	本文の理解を促す資料を適宜配置し、知識・技能の形成を促すコラムや思考力・判断力・表現力を育む作業が随所に盛り込まれ、公民としての資質・能力の基礎を育成できるように配慮されている。世界の地域理解から異文化理解、日本の地域理解から国土理解が深まるように編集されている。	基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着、思考力、判断力、表現力の育成などを意図して編集されている。地理的な見方・考え方を働かせながら、世界や日本を多面的・多角的に捉え深い学びができるよう配慮されている。
2	「あいちの教育の基本理念」との関連	地理的特色を背景とした伝統産業や伝統文化を豊富に取り上げることで、国土や郷土への理解や愛情を深められるよう編集されている。多国籍の人々が暮らす町を取り上げ、多文化共生に向けた意識を高められるよう工夫されている。	世界の諸地域の文化や生活習慣の違いについて学習する中で、相互に理解・尊重し合う必要性から、多文化社会・多文化共生への意識を高められるよう編集されている。地域の歴史や課題について調査し、理解を深める学習を通して、今日的な課題を考察できるよう工夫されている。	世界の諸問題が取り上げられており、グローバルな視点をもって学習に取り組むことができる。環境問題など、地球的課題について、各州の具体例を扱っている。また、世界の諸地域及び日本の諸地域の学習で、自然環境、生活・文化、産業をバランスよく取り上げ、異文化理解を深めることができるよう工夫されている。	我が国における伝統や文化の現状と、それを継承している人々の思いや取り組みについて、随所に写真や「地理+α」で解説をしている。また、「持続可能な地域をめざして」において、現代的な諸課題について、生徒が主体的に考察し、学習内容の理解を深められるように最新の地理トピックを紹介している。
3	(1) 内容の選択	3年間の社会科学学習を貫く5つのテーマについて、3分野共通の題材や分野をまたがる共通の資料を扱い、分野関連を示すリンクマークを付けることで、多面的・多角的な学習ができるように工夫されている。	3分野の関連個所を「関連マーク」で示すことで、各分野が異なる「見方・考え方」に基づいていることに気付かせる構成になっている。また、地域の歴史に関する記述や資料も多い。「地域調査」では、地域社会への社会参画を意識させることで、公民とのつながりをとらえやすい構成になっている。	一単位時間で取り組むことができるような課題が設定されている。各地域の文化や産業についての歴史的経緯が積極的に記載され、歴史的分野への接続が考慮されている。また、資料には「小・歴・公」アイコンが付けられ、歴史的分野・公民的分野の学習との関連を確認することができる。	本文の脚注欄に、「連携コーナー」を設け、3分野の関連が考慮されている。主体的に考察することができる教材や地理+α等で最新的话题を紹介することで、現代的な諸課題について考えが深められるよう工夫されている。

	東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教
(2) 内容の程度	平易な文章で分かりやすい。固有名詞などの必要な箇所にはふりがながついている。生徒が具体的にイメージできるように、イラストが豊富である。また、資料に付してある図番号を本文にも付すことで、効果的に学習が進められるようになっている。	小学校から中学校へと移行しやすいように巻頭から第1編にかけて、多くの「振り返り」が取り入れてある。資料が見やすく、生徒が意欲的に学習を進められるように工夫されている。教科書の二次元コードから学習に活用できる動画、クイズ式教材、安全で公正な外部リンクサイトなど、多様なデジタルコンテンツにアクセスできる。	資料には「小・歴・公」アイコンが付けられ、歴史的分野・公民的分野の学習との関連を確認することができる。小学校の学習内容との関連を図り、学習内容に関する動画を視聴できるように二次元コードを位置付けている。「地図帳活用」を設置し、活用を促している。	「学習のはじめに」や「連携コーナー」により、小学校で学習した内容を再確認できる構成となっており、中学生の発達段階を考慮した内容になっている。考えをまとめるための思考ツールが工夫されている。
(3) 内容の構成	「つかむ・追究する・解決する」という学習の見通しが捉えやすい構成であることに加え、「スキルアップ」が随所に配置され、技能を段階的に高められるよう意図されている。「みんなでチャレンジ」により、対話的な活動ができるよう工夫されている。	導入で「学習のテーマ・地球的課題」を示し、見開き毎に、学習課題が提示されていて、「確認!」「表現!」でまとめる構成になっており、内容が系統立てて配列されている。ページ最後の「特設ページ」や「ワードチェック」が設けられている。	導入、学習課題、本文、確認しよう・説明しようという展開で統一されており、分かりやすい。見開き2ページで1単位時間を原則としており、学習課題が明確なので、生徒が見通しを持ちやすくなっている。	見開き2ページが1単位時間で設定されており、授業や生徒の思考に即したレイアウトになっている。また、「確認コーナー」や「表現コーナー」が設けられ、基礎的な知識及び技能の確実な定着をめざしている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	UDフォントを採用していて見やすい。また、本文の記述と関連する挿絵・イラスト・写真・図表等が効果的に配置されている。ゴシック体でルビがうたれ、視覚的効果が高い。	すべての生徒が使いやすいようにユニバーサルデザインに基づく紙面づくりがなされている。字の大きさも適正である。図版資料は配色とともに形や模様などが工夫されており、判読しやすくなっている。	地図・写真・図版等の資料が大きく掲載されており、視覚的効果が高く、学習を深められるように工夫されている。見開きページのデザインが、統一したレイアウトで整理されている。	UDフォントを採用していて見やすい。また、本文中の記述に関連する図表や写真等が見開きページの左右に効果的に配置されている。
5 印刷・造本等	重くなりすぎないように、軽くて裏移りのしない紙を使用している。環境に配慮した植物油インクが使われている。また、堅ろうで、長期間の使用に耐えうるつくりになっている。	複数年の使用に耐えられるように、堅固な製本になっている。装丁にも汚れにくい加工がされている。開きやすい綴じ方になっており、紙面スペースが広くなり、資料が見やすくなっている。	写真・地図・グラフ等の資料の印刷が鮮明で見やすい。地図資料が適切である。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。	写真・地図等の資料の印刷が鮮明で見やすい。写真資料が適切である。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。

種目名	社会科（歴史的分野）	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	------------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	教育出版	帝国書院
1 学習指導要領との関連		基礎的・基本的な知識・概念の確実な定着や持続可能な社会の形成に主体的に参画する力の育成を意図して編集されている。各章の終結部には多様な思考ツールを活用して学習内容を考察するまとめの活動を設け、思考を整理し学びを深められる工夫がなされている。学びのシーンにあった二次元コードが各ページに用意されている。	「主体的・対話的で深い学び」につながりをもたせやすい。「歴史にアプローチ」のページで歴史的な見方・考えだけでなく、国語・数学・理科・外国語など教科横断的な見方・考え方を育むことができるよう工夫されている。	単元ごとに、学習内容の特色を、資料などを用いて端的に捉えることができるように工夫されている。「世界とのつながりを考えよう」が設置しており、世界と日本とのつながりがよりわかりやすくなるように整理、工夫されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		「もっと知りたい!」「地域の歴史を調べよう」の箇所の学習を通して国や地域の歴史・文化・風土に関心を持つことができるように配慮されていて、愛知県の基本理念「文化・風土に誇りを持ち、社会の発展を支える人の育成」に関連する内容となっている。	「歴史学習の終わりに」の箇所で、SDGsの視点から問いを見つけ、調査し、課題を解決する学習を位置づけている。社会で活躍する人材を育成する愛知県の基本理念「あいちの人間像」につながる内容となっている。	「タイムトラベル」は、学習内容に深みをもたせている。知的好奇心を刺激することで、思考力、判断力、表現力の向上にもつながり、前の時代と比較をして時代の移り変わりを考えさせる活動を通して、多面的・多角的に物事を考察する力を高めることができるよう配慮されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	3年間の社会科学学習を貫く5つのテーマについて、3分野共通の題材や分野をまたがる共通の資料を扱い、分野関連を示すリンクマークを付けることで、多面的・多角的な学習ができるように工夫されている。	特設ページの左ページ下に「関連マーク」を付けて、地理的分野・公民的分野との連携を図る工夫がされている。また、各章の「学習のまとめと表現」のページでは、各時代の舞台を地図で確認する地理的な作業活動も取り入れられている。	歴史上の人物の業績や文化遺産などを通して、伝統や文化の特色について学ぶための教材が豊富である。大きな地図を活用し、地理的分野との関連が図られている。歴史学習を大観できるように、学習内容が構成されている。
	(2) 内容の程度	分かりやすい記述や豊富な資料を基にした学習内容で構成されている。歴史学習の基礎的な知識・技能を系統的に習得させる「スキル・アップ」を設け、学習に必要な技能を定着できる工夫が見られる。導入・展開・まとめの学習段階に応じて最適なQRコンテンツが用意されている。	小学校から中学校へと移行しやすいように小学校で学習した時代区分や年表の見方を確かめ、人物や文化財を振り返る工夫が見られる。「小学社会6」に登場した歴史上の人物についてはマークで識別できるようにするなどの工夫も見られる。	資料には「小・地・公」アイコンが付けられ、地理的分野・公民的分野の学習との関連を確認することができる。小学校の学習内容との関連を図り、学習内容に関する動画を視聴できるよう二次元コードを位置付けている。「地図帳活用」を設置し、活用を促している。

	東京書籍	教育出版	帝国書院
(3) 内容の構成	「つかむ・追究する・解決する・まとめ」という学習の見通しがもちやすい構成であることに加え、「スキル・アップ」が随所に配置され、技能を身につけるよう意図されている。	導入で「学習課題」・「時代スケール」を示し、見開き毎に、学習課題が提示されていて、「確認!」「表現!」でまとめる構成になっており、内容が系統立てて配列されている。章末の「学習のまとめと表現」にグループによる学習活動がバランスよく設置されている。	導入で「単元を貫く問い」を示し、「学習課題」「説明しよう」等を通して、内容が系統立てて配列されている。単元を通してそれぞれの問いを考えていくことで課題解決的な学習ができる構成になっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	本文と図表の部分の色が区別されていて見やすい。二次元コードがあり、ふりかえりやデジタル資料を見られるように工夫されている。	教科書本文についている注釈の番号大きく、カラーであるので見やすい。資料説明の文字には、適切な形でルビが付けられている。	UDフォントを採用していて見やすい。教科書本文や資料説明の文字には、適切な形でルビが付けられている。カラーユニバーサルデザインに配慮した見やすくわかりやすい色調になっている。
5 印刷・造本等	写真・地図・グラフ等の資料の印刷が鮮明で見やすい。見開いた時に無理なく広がり見やすい。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。	写真・年表等の資料の印刷が鮮明で見やすい。造本が堅ろうで、氏名欄が3学年あり、複数年の使用に耐えうる。	写真・年表・地図等の印刷が鮮明で見やすい。グラフや地図の配色が目優しい。造本が堅ろうで、氏名欄が3学年あり、複数年の使用に耐えうる。

発行者 観 点		山川出版	日本文教出版	自由社
1 学習指導要領との関連		学習課題だけでなく資料ごとに課題が設定されており、生徒が「主体的に深い学び」が実践できる配慮がされている。豊富な説明や資料によって基礎的・基本的な知識だけでなく幅広い知識や教養が定着できるように編集されている。	基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着、思考力、判断力、表現力の育成などを意図して編集されている。地理的な見方・考え方を働かせながら、世界や日本を多面的・多角的に捉え深い学びができるよう配慮されている。	各单元をつなぐ部分には、「まとめ図」と「予告編」の年表が掲載されており、歴史的な出来事のつながりを意識しながら学習できるよう工夫されている。また、模擬対話の例が掲載されるなど、対話的な学びへのサポートが充実している。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		「地域からのアプローチ」では、多面的・多角的に考察し、国や地域への関心を高まるような工夫がされている。ふるさとの魅力や伝統・文化に学び、社会の発展を支える人を育む愛知県の基本理念につながる内容となっている。	地域への関心を高め、地域の歴史を発見し、けるように、身近な地域の歴史の調査の仕方・考察の仕方・発表の仕方を解説がある。「地域に学ぶ」を掲載して、地域の具体的な事例との関わりの中で歴史を理解させる工夫が行なわれている。	「歴史ズームイン」のページは、歴史的な見方・考え方が明記され、「TRY!」のコーナーでは表現活動を行うよう工夫されている。愛知県の基本理念「社会性を育む」のモデルになり得る内容である。
3 内 容	(1) 内容の選択	豊富な内容を補するために、用語解釈や資料説明等が、効果的に用いられている。美術作品や史料を読み解くことで、現代や地域と歴史をつなげる力を育み、歴史を身近なものとして感じさせる工夫がされている。	地理的分野との関連では、地図を多用して、空間的な見方から史実を的確にとらえる能力を育成しようとしている。公民との関連では「歴史との対話」を未来に活かすなどで現代社会の諸課題について、その歴史的背景を明らかにし、公民的分野の学習につなぐように構成している。	人物の業績や文化遺産などを通したり、「歴史絵巻」を用いたりすることで、時代を大観してとらえることができるように工夫がされ、伝統や文化の特色について学ぶための教材が豊富である。
	(2) 内容の程度	難しい用語には同じページに用語解説や側註をつけられており、理解を助ける工夫となっている。学習内容に沿った資料が多く掲載されている。世界の歴史に関する充実した内容から、高校の学習へつながる内容になっている。	ページ毎にその時期の年表が記載されており、断片的な知識ではなく、歴史の流れを意識できるよう工夫がされている。知識の定着だけでなく、多面的・多角的な見方・考え方を養う工夫がされている。	各章の導入で「歴史絵巻」を用いることにより、各時代の大まかな流れをとらえる工夫がされている。「このこと世界は」で世界史との関連を図って学習を進められるよう配慮されている。
	(3) 内容の構成	各单元に「まとめ」として、学習内容を文章で表現することで、学習内容の深化が図られている。「歴史へのアプローチ」のページで幅広い知識と教養を身に付けることができるような構成になっている。	見開き2ページ毎に学習課題と歴史的な見方・考え方がセットになっており、課題追究しやすい構成になっている。各章のまとめのページで、学習の振り返りや時代の特色をとらえることができる。	各章の導入「鳥の目で見ると」「虫の目でみる」で巨視的・微視的に外観できる構成になっている。各章の单元全体の学習課題が設定されており、見通しをもった学習ができるよう工夫がされている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		文字を一回り小さくすることで文章を確保し、より丁寧な説明になっている。主題の枠色が、日本史と世界史で色分けされており、学習している時代をつかみやすい。	解説にはUDフォントを採用して見やすい。カラーバリエーションにも配慮している。基本用語も分かりやすい解説となっている。	歴史モノサシが見やすい。資料やイラストが大きく色が濃い目に配されており、視認性が高い。固有名詞などには適宜ルビを振られ、難易度の比較的高い語句も、解説で分かりやすくしてある。

	山川出版	日本文教出版	自由社
5印刷・造本等	写真・地図・グラフ等の資料の印刷が鮮明で見やすい。見開いた時に無理なく広がり見やすい。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。	写真・図版等の資料の印刷が鮮明で見やすい。造本が堅ろうなつくりで大きく開き、閉じにくい設計になっている。複数年の使用に耐えうる。	写真・図版等の資料の印刷が鮮明で明るくメリハリある色彩デザインである。造本が堅ろうで、氏名欄が3学年あり、複数年の使用に耐えうる。

発行者 観 点	育鵬社	学び舎	令和書籍	
1 学習指導要領との関連	歴史的な事象を身近な課題として捉えることができる工夫がされており、「主体的・対話的で深い学び」につながりやすい。「もっと知りたいコラム」や「歴史の言葉」を配置することにより、より深い学びが実現できるよう工夫されている。	歴史的な事象を身近な課題として捉えることができる工夫がされており、「主体的・対話的で深い学び」につながりやすい構成となっている。「歴史を体験する」のページでは、実験・体験・討論など学び方を学習できるよう工夫されている。	豊富な説明や資料によって基礎的・基本的な知識だけでなく幅広い知識や教養が定着できるように編集されている。多くの「文献史料」「資料」があり、より学びが実現できるよう工夫されている。	
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	「人物クローズアップ」のコラムは歴史上の人物の業績や生き様が詳細に記載されている。愛知県の基本理念「自分らしさや豊かな人間性」のモデルになり得る内容である。	人物から歴史を見る視点で構成されており、歴史上人物の生き様や業績に関心が高まるため、愛知県の基本理念「社会の発展を支える人物」のモデルになり得る内容である。	章末で時代の特色をまとめる学習や、歴史について議論する活動などを通して、主体的、協働的に学び、考えを深められるよう配慮されている。	
3 内 容	(1) 内容の選択	「歴史絵巻」を用いたりすることで、時代を大観してとらえることができるように工夫がされ、伝統や文化財の特色について学ぶための教材が豊富である。	時代の特徴を捉えやすい歴史的な事象のキャッチコピーが大きく記載されており、生徒の学ぶ意欲を掻き立てる工夫がされている。	詳細な史料から時代を大観してとらえることができるように工夫がされ、伝統や文化の特色について学ぶための工夫がされている。
	(2) 内容の程度	各章の導入で「歴史絵巻」を用いることにより、各時代の大まかな流れをとらえる工夫がされている。世界史の記述が充実されており、世界の歴史を背景に日本の歴史の大きな流れを理解できるようになっている。	難しい言葉も同じ頁に用語解説が示されており、理解しやすい。人物についての説明が豊富であるため、歴史に対して興味を持ちやすい。学習内容に沿った資料が多く掲載されている。	「古代」「中世」「近世」「現代」の時代を政治・外交・文化・産業の4つの視点で大観し、学習を進められるよう配慮されている。
	(3) 内容の構成	各章の導入「鳥の目で見ると」で時代の流れを俯瞰し、「虫の目で見ると」で学習する時代への興味・関心を高める構成になっている。「つかむ」、「調べる」、「まとめる」、「表現する」という問題解決型の学習を促す構成になっている。	各章のまとめのページでは、語群から選び、年表を完成させる問題やグループでの言語活動を行い、表現力を育成できるよう工夫されている。	本文の重要な語句に、用語解説や補足があり、基礎的な内容が理解しやすい構成になっている。近隣諸国との領土問題、大日本帝国憲法改正についての詳細な記述など、地理的分野や公民的分野との関連が、分かりやすく示されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	解説にはUDフォントを採用して見やすい。カラーバリアフリーにも配慮している。基本用語も詳細で分かりやすい解説となっている。	資料やイラストが大きく色が濃い目に配されており、視認性が高い。固有名詞などには適宜ルビが振られている。	巻末にカラーの地図や美術作品等が配されており、視認性が高い。適宜ルビが振られている。	

	育鵬社	学び舎	令和書籍
5印刷・造本等	写真・地図・グラフ等の資料の印刷が鮮明で見やすい。見開いた時に無理なく広がり見やすい。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。	写真・図版等の資料の印刷が鮮明で明るくメリハリある色彩デザインである。造本が堅ろうで、氏名欄が3学年あり、複数年の使用に耐えうる。	持ちやすい大きさの教科書である。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。

種目名	社会科（公民的分野）	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍	
発行者 観 点	東京書籍		教育出版		帝国書院			
1 学習指導要領との関連	基礎的・基本的な知識や概念の確実な習得とともに、よりよい社会のあり方について他者と協働して構想できるよう編集がされている。対立と合意、効率と公正を踏まえ、「みんなでチャレンジ」で対話的な学びを、「もっと知りたい」で深い学びができるように編集されている。		基礎的・基本的な知識・技能の定着、「現代社会の見方・考え方」を働かせて社会のしくみを読み解き学び合う姿勢、主権者としてともに生きる力を育てることを意図して編集されている。社会の変化や今日的課題について教材化されており、問題解決的な学習に取り組めるような工夫がされている。		主体的・対話的で深い学びを実現させるために、学習の見通しと振り返りがしやすい単元構成になっている。「学習の前に」において「主体的な学び」を、「学習を振り返ろう」において思考ツールや話し合い活動をとおして「対話的な学び」や「深い学び」が実現できるように編集されている。			
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	一人一人の資質・能力を高めるために、「18歳へのステップ」、「みんなでチャレンジ」など、生徒自身が社会とつながるように工夫されている。今日的な課題について、具体的な場面を想定し、主権者意識や消費者意識を高め、社会の発展を支える人材の育成を目指している。		公民の学習全体を通してSDGsの視点を持って持続可能な社会の形成に向けて学んだことを社会に生かそうとする態度を高める工夫をしている。あいちの教育ビジョン2025の基本理念「世界的視野で活躍する人の育成」に関連する内容となっている。		狂言師のインタビューや特設ページが設けられており、伝統・文化を継承し、想像していくことの大切さを実感できるよう編集されている。特設ページ「未来に向けて人権・多文化」において、人権・多文化に関する取り組みが紹介されており、人権の意義や課題について深く学ぶことができるよう工夫がされている。			
3 内 容	(1) 内容の選択	5つのテーマについて、3分野共通の題材や、分野をまたがる共通の資料を扱ったり、他分野や他教科の関連ページにアクセスすることができたりし、多面的・多角的な学習ができるよう配慮されている。		郷土への愛情、防災教育、伝統文化や宗教、領土をめぐる問題など、今日的な課題について3分野を通して考察させるように工夫されている。また、我が国が国際社会で果たすべき役割について、豊富な資料を基にしながら紹介されている。		「小・地・歴の関連アイコン」を示し、既習事項をふまえて、物事を多面的・多角的に捉えられる工夫がされている。また、分野間、教科間でのカリキュラムマネジメントを実施する指標となっている。		
	(2) 内容の程度	平易な文章で分かりやすい。固有名詞など必要な箇所にはふりがながある。写真、グラフ、図などが豊富に示されており、見やすいレイアウトになっている。欄外には補足説明が多く、生徒の興味関心を高められるようになっている。		平易な文章でわかりやすい。新しい資料を扱っており、数も豊富で、レイアウトも工夫されている。「公民の窓」を通して、学習内容と実生活とのつながりを考えることができる。		平易な表現にすることで、中学生の発達段階に合わせた内容になるよう考慮されている。本文、資料等の難しい漢字にはふりがなをつけており、固有名詞や公民用語にも適宜ふりがなをつけることで、正しく読めるよう配慮されている。		

	東京書籍	教育出版	帝国書院
(3) 内容の構成	「つかむ・追究する・解決する」という学習の見通しが捉えやすい構成であることに加え、「スキルアップ」が随所に配置され、技能を段階的に高められるよう意図されている。「みんなでチャレンジ」により、対話的な活動ができるよう工夫されている。	資料の読み解きのための「THINK」、振り返りの「確認／表現」など、生徒か自ら学び、自ら考える学習が展開できるように工夫されている。	学習と社会をつなぐ導入資料、学習内容を見通す学習課題、わかりやすい本文記述、知識と理解を深める問いなど、構造化された紙面構成によって、学習内容への理解を深めやすいようになっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	本文だけでなく、本文を補完する資料が豊富である。資料に付した図番号を本文にも付すことで、効果的に学習できるようになっている。巻末の法令も豊富である。	平易な文章で、漢字や仮名遣いなど適切である。本文中に資料の番号が入っており、関連付けやすい。巻末のチェック欄付きの用語解説と「欧文略称」により、学習を補完することができる。	本文の記述を補足する写真や図表が豊富に掲載されている。参照ページ、「条文参照」等のリンク機能がつけられ、資料の活用を促すよう工夫されている。
5 印刷・造本等	写真や図版が大きく、見やすい。資料と本文を色分けすることで、読みやすくなっている。見開いた時に無理なく広がり見やすい。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。	造本上、各ページが開きやすい綴じ方になっていることから、紙面スペースが広くなり、資料性が高まっている。装丁には、汚れにくい加工が施されている。	写真の印刷が鮮明で見やすい。長期間の使用に耐えられるように工夫されている。軽量の紙が用いられ、反射を抑えつつ、裏写りせずに文字を書き込むことができるようになっている。

発行者 観 点		日本文教出版	自由社	育鵬社
1 学習指導要領との関連		現代社会の見方・考え方を働かせて考えることを通して、主体的に社会に参画する態度を育む工夫がされている。現代社会の見方・考え方のページで「対立」と「合意」、「効率」と「公正」の枠組みが示され、深い学びにつながるよう工夫されている。	主体的・対話的で深い学びを実現させるために、各章末に「アクティブに深めよう」を設定し、協働的な活動を通してよりよい社会の在り方を考えさせるように編集されている。また、「学習の発展」を通して、今日的な課題に対して自分なりの考えを説明させる工夫がなされている。	「学びのテーマ」、「学び方の方法や手段」、「まとめ方」などを「学びのナビゲーション」として示し、主体的・対話的で深い学びの実現を促すように編集されている。社会的事象を自分事としてとらえ、公民としての基礎的教養を育むことを目指している。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		新しい時代を担う主権者を育てるために、社会参画をうながすページが充実している。また、キャリア教育、消費者教育、法教育など、今日的な課題を取り上げ、広い視野を持ち、社会の発展を支える人材の育成を目指している。	我が国の優れた技術や芸術などの具体例を紹介し、豊かな文化を尊重し継承するとともに、新たなものを創造する意識を高める内容となっている。あいちの教育ビジョン2025の基本理念「文化・風土の誇りをもち活躍する人」に関連する内容となっている。	日本の文化について、豊富な写真資料や図表、コラムで紹介し、理解を深められるよう配慮されている。地域教材も多数取り上げ、地域への愛着を深められるようにしている。人権尊重への理解を深める事例を国内外問わず多く取り上げ、基本的人権を尊重する知識と態度を養えるよう工夫がされている。
3 内 容	(1) 内容の選択	本文の脚注欄に、「連携コーナー」を設け、3分野の関連が考慮されている。「主権者教育」等の社会とのつながりだけでなく、道徳科との関連についても触れ、人権尊重や男女共同参画について深く学べるよう工夫されている。	日本の様々な課題と取り上げ、対立する見方・考え方を提示することで多面的・多角的な視野で考察できるよう工夫されている。歴史的分野・地理的分野と相互に内容の関連が図られている。	地理、歴史で学習した内容については該当する見開きで紹介されており、3分野の関連性を高めている。我が国の文化の特長について、写真資料やコラムなどで紹介し、生徒が理解しやすいように工夫されている。
	(2) 内容の程度	「学習のはじめに」により、小学校で学習した内容を再確認できる構成となっている。思考力、判断力、表現力等を養う学習では、空欄への記述や自由記述等、多様な回答方式を設定し、発達段階を考慮している。	平易な文章で分かりやすい。「ミニ知識」や「ここがポイント」などで、本文では触れられていない補足的な内容について、詳細に説明されている。「やってみよう」では、今日的な課題について、自分の考えをアウトプットする活動を通して、理解を深めさせる工夫がされている。	無理なく、興味をもって学習できる内容になっており、資料においては理解を深めるための解説を示す等の工夫がされている。学習を深めるためのコラムが設けられ、教科書の内容を十分に理解した生徒にも配慮されている。
	(3) 内容の構成	見開き2ページ毎に学習課題と歴史的な見方・考え方がセットになっており、課題追究しやすい構成になっている。「明日に向かって」「チャレンジ公民」では、学習内容を実生活とのつながりで考えることができるように配置されている。	1単位時間で見開き2ページの構成になっており、分かりやすい。欄外に本文の補足説明がなされており、内容的に詳細である。「もっと知りたい」などにおいて今日的な課題を多く取り上げ、生徒に社会の一員であるという意識をもたせる構成になっている。	見開き2ページで1単位時間になっており、「学びのナビゲーション」による問題解決的な学習の展開になるよう配列されている。各学校や地域の状況に合わせて、「学習を含めよう」「やってみよう」等のページを設け、柔軟に学習が進められるよう配慮されている。

	日本文教出版	自由社	育鵬社
4 表記・表現及び使用上の便宜等	平易な文章で、漢字や仮名遣いなど適切である。本文中に資料番号が入っており、関連付けやすい。本文の記述を補完する資料や巻末の「類似用語集」が学習に便利である。	平易な文章で、用語の説明が適切である。派手ではない色使いがなされていて、特別な支援が必要な生徒も落ち着いて学習ができるように工夫されている。巻末の法令集が豊富である。	平易な文章で、漢字や仮名遣いなど適切である。用語説明が則注にあり、分かりやすくなるように工夫されている。巻末には法令や条文などが豊富に掲載されている。
5 印刷・造本等	カラーバリアフリーに配慮した配色になっており、写真や文字、イラストの印刷が鮮明で読み取りやすい。造本が堅ろうで、複数年の使用に耐えうる。	造本が堅ろうで、複数年の使用に耐えられるようになっている。文字や写真、図表などが大きく、見やすく配置されている。	写真や図版等の資料の印刷が鮮明で見やすい。本文は文字が大きく、行間を適切に取ることで、読みやすくなっている。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。

種目名	地 図	選定替えの有無	有・無	選定発行者名	従来の発行者名	帝国書院
-----	-----	---------	-----	--------	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	帝国書院
1 学習指導要領との関連		地歴公の3分野の内容をバランスよく掲載し、「社会科」の学びをサポートするような構成となっているとともに、地球規模・地域的な課題についても取り上げられている。「Bee's eye」では生徒が主体的に学ぶことができるような設問が示されている。	地歴公の3分野の内容とそれらの関連性が分かるようになっているとともに、最新の国内外の話題についても掲載され、3年間を通じた活用ができる。生徒が主体的に学ぶことができるよう、「地図で発見」のコーナーで複数の設問が提示され、解答と解説が確認できるよう工夫がされている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		世界の様々な地域の特徴について豊富な資料で分かりやすく掲載されており、多文化共生に向けた教育に対応できるようになっている。二次元コードを紙面に掲載し、TPCを活用しながら意欲的に学習に取り組むことができるように考えられている。	SDGs に関わる資料が充実しており、外国と日本との結びつきや環境問題との関連、防災についてなど持続可能な社会の実現について考えられるように工夫されている。愛知県の自動車産業の分布や名古屋の中心部、輪中についての掲載があり、ものづくり愛知の魅力を知ることができるようになっている。
3 内 容	(1) 内容の選択	一般図や拡大図、鳥観図、主題図等が必要な場面で取り入れられており、地域的な特色を多面的に把握できるようになっている。資料の活用を促す「Bee's eye」のコーナーがあり、社会的な見方や考え方を育むことができるようになっている。	時代による土地利用や産業の変化、季節による降水量の違いについて読み取れるよう、並列して資料を掲載するとともに、「地図で発見」のコーナーを使った問題提起があり、社会的な見方や考え方を育むことができるようになっている。行事でも活用できる資料も掲載され、地図と親しむことができる。
	(2) 内容の程度	巻末の世界や日本の統計資料には、アイコンやグラフが取り入れられ、一目で特徴を捉えやすい工夫がされている。地域の特徴や時代による変遷が分かるように写真やイラストが掲載されており、視覚的に捉えやすいように工夫がされている。	歴史や公民、SDGs に関連する内容が数多く掲載されており、発展的な学習に取り組めるような構成がされている。「線状降水帯」や「ウクライナ侵攻」など、最新の話題について取り上げられ、加えてそれぞれの州・地方ごとに数多くの資料が掲載され、興味をもって学習できるように工夫されている。
	(3) 内容の構成	教科書の構成に従って、資料の掲載がなされているとともに、地理や歴史の学習だけでなく、修学旅行等の行事でも活用できる資料も多数掲載されており、様々な用途でも使えるようになっている。	地理の学習に必要な自然や気候、人口分布、産業など教科書の構成にあわせた資料が掲載されているとともに、環境や防災、環境など発展学習にも対応した資料も充実しており、探究学習にも活用できる構成となっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		目次に州や地方のまとまりのインデックスを色で示し、検索しやすいように工夫がされている。二次元コードを取り入れ、デジタルコンテンツも併用できるように工夫がされている。文字はユニバーサルフォントが採用され、小さな文字でも読み取りやすくなっている。	目次に歴史や公民、SDGs で活用できる項目が示されているとともに、索引の中に世界文化・自然遺産、歴史地名、油田・炭田・鉱山等の記号も付されており、検索・活用しやすい工夫がされている。全体に渡って可読性の高いユニバーサルフォントの中でも読みやすいとされる丸ゴシック体が採用されている。
5 印刷・造本等		色調や紙面の光沢については落ち着いたものとなっており、見やすく学習に集中できるような配慮がされている。製本の仕様についても使いやすく堅牢で、3年間の使用に耐えられるものとなっている。	5色刷りで印刷されており、一目で違いや強調されている部分を読み取ることができる。表紙が滑りにくく柔らかい装丁になっており取り扱いやすくなっている。製本の仕様についても3年間の使用に耐えられるものとなっている。

種目名	数学	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	啓林館
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	-----

発行者 観 点		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
1 学習指導要 領との関連		数学が生活に結びついて便利になっていることを見だし、問題解決の過程を大切にするとともに、事象を論理的に考察する力、簡潔、明瞭、的確に表現する力を養うよう編集されている。	知識・技能を習得できるように繰り返し学習できる編集になっており、それらを利用して、思考・判断・表現が高められるようにしている。また、話し合いや自分の考えを伝える活動が設定されており、主体的に取り組めるように編集されている。	誤りを見つけさせる問題を設定して基礎的・基本的な知識・技能を習得できるようにしたり、話し合いの活動を随所に取り入れて対話的な学びができるようにしたりするなど、確かな学力を身に付けられるよう工夫されている。	生徒自身の疑問が新たな学びにつながることを意識した「学びのサイクル」を通して、対話しながら自己の考えを深められるように編集されている。
2 「あいちの 教育の基本理 念」との関連		巻頭から社会との”つながり”をテーマとしたものとなっており、学習を進める中で、数学が社会とつながっていることに気付かせ、何が役立つのかを深掘りさせる内容になっている。	仕事のなかにある数学の紹介や自然や身のまわりのことと数学との関わりなどについて深める内容があり、数学が社会に役立つことを実感できる内容になっている。	身のまわりの題材や学習内容をさらに発展させた問題を数多く取り上げ、自らの学びを高めていけるよう工夫されている。	学習内容を実社会や日常生活などと関連付けることで、数学の有用性や学ぶ意義を実感できるようになっている。
3 内容 内容	(1) 内容 の選択	キャラクターのアイデアが問題を解くヒントとなり、問題解決の見通しを立てやすく、主体的に学習できるようになっている。	導入部分で、既習事項を用いた課題を提示することで、学びに向かう力を高め、主体的に学習できるようになっている。	新しい学習内容の目標から「Q」の問題解決、「次への課題へ！」と学習のつながりが意識され、数学的な概念・原理・法則を理解できるような工夫がされている。	「学習する前に」や「学習のまとめ」によって、既習内容との学びのつながりを意識したものになっている。さらに、側注の「もどって確認」で振り返りを促すなど、主体的に学べるように工夫されている。

	東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
(2) 内容の程度	各章にクイックチェックが設けられ、理解度に応じて $+\alpha$ の練習ができるようになっている。また、章末問題では、基礎～発展問題が扱われており、習熟度に応じた取り組みができる。	「プラス・ワン」が様々なQの補充問題として準備されており、個に応じた学習ができるようになっている。章末だけでなく、節ごとに「たしかめよう」が準備されており、理解度を確認できるよう工夫されている。	節末には「確かめよう」で学習内容の定着が図れるように工夫されている。また、章末問題には、「基本」「応用」「活用」「深めよう」があり、個別最適な学びができるよう工夫されている。	内容に応じて「たしかめ」が設けられており、スモールステップで基礎・基本の定着を図ることができるとともに、巻末にはやや難易度の高い問題もあり、習熟度に応じた内容になっている。
(3) 内容の構成	各単元「考えてみよう」で核となる部分を考え、学習を進める上で必要となる知識を理解し、例をもって手本を示し、実際の問いへとつなげる構成となっており、問題解決への道筋が分かりやすくなっている。	「めあて」が明確にされていることで、学習しやすく理解しやすい構成になっている。各章の導入や章末では、考え、伝え合う内容が多くあり、主体的・対話的で深い学びが進められる構成になっている。	既習事項の振り返りから新たな問題の提示、関連する次への課題を提示するなど、学びの連続性を意識した構成になっている。その中で、反復練習の機会を確保して学習内容の定着を図れるようになっている。	「問い」を中心とした構成となっており、吹き出しを手がかりにして問題解決ができる一連の学習スタイルで取り組めるようになっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	イラストによるヒント、キャラクターによるアイデアが適宜掲載され、生徒の興味を引く効果が伺える。各単元にQRコードが設けられており、内容の補足ができるよう工夫されている。	写真やイラストにより、学習内容がしっかりと把握できる編集になっている。生徒が興味をもてるように、キャラクターの言葉が工夫されていたり、文字入りのマークで意味が分かりやすくしていたり、学習に取り組みやすい工夫がされている。	章末には「できるようになったこと」「さらに学んでみたいこと」を自分の言葉で振り返りができるよう工夫されている。	学習内容に即したイラストや写真等が適切に選択されている。QRコードから利用できるコンテンツが豊富に用意され、学習の理解が高まるようになっている。
5 印刷・造本等	ユニバーサルデザインフォントを採用し、淡い色を基調として目に優しく、字体の行間も良く、見やすい構成になっている。同頁の中で、多くの色を使わないことで、大切なものが何かが見やすくなっている。	ユニバーサルデザインフォントの採用や色覚特性に配慮した4色刷り、文節改行などにより、読みやすく鮮明である。本文用紙も薄くて丈夫な用紙である。	ユニバーサルデザインフォントを採用するなど、見やすく読みやすい文字の大きさ、字間、行間に設定されており、印刷は鮮明で適切である。	ユニバーサルデザインフォントの採用や、配色や図の形状など、全体的に認識しやすさへの工夫が見られる。紙質は軽く、表紙は堅牢である。

発行者 観 点		啓林館	数研出版	日本文教出版
1 学習指導要領との関連		単元の導入場面では、身のまわりの問題を取り上げ、主体的に取り組めるような構成になっている。「説明しよう」「話し合おう」では、多様な考えに触れたり、筋道を立てて説明したりする場が設定されており、対話をしながら深い学びへつながるように編集されている。	SDGs の目標を数学の学習と合わせ、データの分析、過去から未来の状況の推測、既習内容から新しいものを論理的に導く設定がされており、思考力・判断力・表現力等を高めることができるよう編集されている。	「大切な見方・考え方」を示すことで、数学的な見方・考え方を働かせながら問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。「学びあおう」では、自分で考え、対話を通して学び合う問題解決の過程が示されており、協働的な学びの効果を高めるよう工夫されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		QRコードを利用することで、内容や例題の補足や解説を見ることができ、通常の教育活動が行えなくても学び続けることができるようになっている。	今日的な課題やSDGsを取り扱うことで、「社会の担い手となること」の意義を数学の学習から見だし、学ぶ力を高めるよう工夫されている。	巻末にある「対話シート」を活用し、協働的に問題解決に取り組む場を設定することで、自他を認め合う学びができるよう工夫されている。
3 内容 内容	(1) 内容の選択	SDGs やキャリア教育、環境教育等に関連した問題を取りあげ、日常生活と数学を関連付けて考えられるような内容となっている。	章の導入で「ふりかえり」が用意されており、既習事項の確認をしてから本題に入るため、学びに向かう力を高められるようになっている。	日常生活等から問題を見だし主体的に問題解決する数学的学習を通して、数学のよさを実感できるように工夫されている。
	(2) 内容の程度	「学びをたしかめよう」では、知識・技能が身についたかどうか、「学びを身につけよう」では、思考力・判断力・表現力を伸ばせるように、章末問題が2部構成となっている。	「Link イメージ」で動画による確認ができ、つまずきの解消がしやすく、「Link 補充」で反復練習を個別に行うことができ、十分な補充学習ができる構成になっている。	既習事項とのつながりを意識し、繰り返し学習することで基礎・基本の定着を図ることができるとともに、巻末にはさまざまな種類の問題もあり、習熟度に応じた内容になっている。

	啓林館	数研出版	日本文教出版
(3) 内容の構成	「ひろげよう」「ふりかえり」を通して、既習事項をもとに考えたり、違いを意識したりして、新しい学びにつながるように構成されている。	キャラクターの対話が多く、参考にすることで、数学的活動が多く取り入れられており、自ら考え、学ぶ姿勢が育まれるように工夫されている。	めあてや問いが明確であり、1時間の流れが分かりやすい紙面になっているとともに、多様な数学的活動が行えるように構成されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	QRコード利用し、図形やグラフを動かしたり、問題の解説を見たりすることができる。また、補充問題もQRコードで掲載されているため、基礎・基本の定着をはかることができる。	各単元にQRコードが設けられており、理解度を増す一助となっている。イラスト付きの色線で、小単元が区切られており、学習内容が見やすくなっている。	「次の章を学ぶ前に」で既習事項を確認する場を設けている。また、問題や説明文には、図や表などを適切に配置することで、分かりやすい構成になっている。
5 印刷・造本等	ユニバーサルフォントを採用し、意味や文節による改行を行っており、読みやすくなっている。また、紙面の内容を判別しやすい配色になっている。	ユニバーサルデザインフォントを採用し、太字、配色、線の種類等で見やすくなっている。造本は堅牢で適切である。	ユニバーサルデザインフォントを採用し、配色や形、線の種類など視覚的に比較や区別ができるよう配慮されており、印刷は鮮明で適切である。

種目名	理科	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	啓林館
1	学習指導要領との関連	探究のステップを言語化し流れを明確に示すことで、重視して身につける資質・能力をその都度確認できるよう編集されている。はたらかせる理科の見方・考え方を意識できるよう工夫されている。	理科の見方・考え方や探究の過程を丁寧に示し、学習の場面ごとに吹き出しや問いかけなどの生徒の具体的な会話場面を掲載することで、主体的・対話的に学習が進められるように構成されている。	「理路整然」では、探究の組み立て方を理解し、科学的な考え方を深められるよう構成されている。また、学習に関連した問いかけやコラムにより、さらに深い学びが実現できるよう編集されている。	探究の過程をわかりやすく表現することで「探究の進め方」全体のどの学習段階にいるのかを確認できるよう編集されている。また、身につける理科の見方・考え方を意識できるように構成されている。	探究学習を繰り返すことで、資質・能力を育むという編集が貫かれている。また、生徒自身が理科の見方・考え方を意識しやすく、学びが深められるよう工夫されている。
2	「あいちの教育の基本理念」との関連	各単元、各章に関する本質的な問いかけを設定し、自己の成長を意識し、自己肯定感を高められるよう工夫されている。また、単元に関連する施設や手軽な実験等を掲載し、学校外での学びにつながる編集がされている。	日常生活や文化・伝統・歴史、科学技術、環境保全等に関わる資料に触れられるよう編集されている。また、学習内容と社会とのつながりをSDGsの視点から考えさせる資料から社会の担い手として捉えられるよう工夫されている。	SDGsや防災・減災などの資料を配置し、学習内容と今日的課題とのつながりを捉えられるよう構成されている。また、すべての紙面がウェブページとしてアクセスできることで多様な学びが実現できるよう工夫されている。	SDGsとの関わりを意識して学べるよう編集されており、対話の例などから、その重要性を認識し、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。また、他学年や他教科との学習の接続や連携を考慮した編集がされている。	学習で身につけた知識等をはたらかせてSDGsに触れるように編集されており、今日的課題に目を向けるよう工夫されている。また、生徒キャラクターの疑問を通して、多様な場面で思考が深められるよう工夫されている。
3	(1) 内容の選択	単元扉と章扉に配置した「スタート動画」によって学習の動機付けを促すとともに、身近な事物・現象につなげて考え、主体的な探究に取り組むことができるよう工夫されている。日常生活や他教科とのつながりをデジタルコンテンツとして確認できるよう工夫されている。	身近な事物・現象と関連した取り組みやすい観察・実験を行う場面を設定し、結果の考察から日常生活につながる主体的な探究を進められるよう構成されている。また、学習と関連する読み物を随所に示し、学習と日常生活との関わりを捉えやすくする工夫がされている。	身近な事象の中から日常生活と関連した資料や吹き出しによる多様な考えを取り上げることで、基礎的・基本的事項を学びながら、主体的な探究を進められるよう構成されている。また、巻末の「補充資料」を通して、理科の有用性を感じられるよう編集されている。	基礎的・基本的な事項を学びながら、「ハローサイエンス」で日常生活の中で見られる事物・現象と関連づけて考えられるように構成されている。また、各単元で設定した「疑問から探究してみよう」では、自主的・自律的な学習を促し主体的な探究学習に取り組めるよう工夫されている。	基礎的・基本的事項を学びながら、日常生活との関わりや自然の共通性・多様性に目を向けるように構成されており、理科の有用性や自然環境への気付きにつながる工夫がされている。また、学習内容と学び方の振り返りを促し、自己の成長を感じられるよう編集されている。

	東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	啓林館
(2) 内容の程度	導入に探究の出発点である疑問を実感できる内容を配置する工夫がされている。また、身のまわりの事物・現象と学年に応じた内容を結びつける素材を取り入れることで、発達段階に合わせた学習ができるよう編集されている。	単元末のまとめや単元末問題で学習を振り返り、例題や章末問題で学習内容の定着を確認しながら、個別最適な学びに取り組めるよう編集されている。また、章導入では小学校の学習内容が振り返られるよう配慮されている。	「UDエンジン」や「チャットボット」など、多様な学習形態での学びに対応できるよう工夫されている。また、探究の過程で多様な考えに触れられるよう仮説設定や計画立案の場面に生徒の話し合いの例が提示されている。	「探究の進め方」を折り込みで配置するなど、探究の過程を重視した内容となっており、発達段階に合わせた学習ができるよう工夫されている。また、観察・実験において取り組む内容を明確に把握できるよう編集されている。	探究をサポートするツールを適切に配置し、探究の足場かけを示すことで、主体的な思考を促すよう工夫されている。章導入や本文中に「つながる学び」を設け、既習事項を確認した上で学習に入れるよう編集されている。
(3) 内容の構成	デジタルコンテンツへのアクセスの工夫など、多様な学習形態に対し、個に応じた活用できるような構成がされている。また、単元の初めに既習事項とのつながりを確認し、各節に理科の見方・考え方や探究の流れを示すことで、見通しをもって活動できるよう工夫されている。	単元の初めに文章だけではなく写真等を用いて、視覚的に既習事項を想起したり、学習とのつながり振り返ったりできるなど、見通しを持って学習に取り組むことができるような構成がされている。また、地域・学校の実態に応じて単元配列を工夫できるよう配慮されている。	単元の初めに既習事項とのつながりを確認できるような工夫がされ、「Can-Do List」を明示することで身につけたい資質・能力のつながりを意識できる構成・配列になっている。また、動画・操作等のデジタル素材や最新の科学ニュースへ容易にアクセスできるよう工夫されている。	教科書の定位置にアクセス先のわかる二次元コードを配置することで「まなびリンク」へのアクセスがしやすく、個別最適な学びに向かうことができるよう工夫されている。また、単元の最初と最後に、学びの変容と振り返りを意識できるような構成がされている。	課題の把握、追求、解決それぞれの段階に必要なデジタルコンテンツへ容易にアクセスできるよう工夫されている。また、単元導入に単元を貫く問いを、章導入には興味・関心を引き出す写真等を配置し、疑問と見通しをもって学習に取り組めるよう構成されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	観察・実験を安全に行うための手順や注意事項がマークなどで明確に表示され、安全面に配慮されている。また、実験手順や基礎操作を動画で確認できるように工夫しつつ、結果まではすぐには目に入らないように配慮されている。	安全や環境に配慮し、結果を考察しやすい観察・実験を配置し、手順や基本的な技能、注意点を丁寧に示すなど、安全面に配慮されている。また、すべての生徒に見やすく、主体的な学びに配慮した表記・表現となっている。	探究の流れとともに、観察・実験手順や注意事項が明確かつ丁寧に表記されており、安全に操作できるよう配慮されている。また、既習事項や探究のポイントを図版や会話で示すことで、興味・関心をもって探究に取り組めるよう工夫されている。	探究の過程をマークで示し、視認しやすく工夫された表記がされている。また、生徒キャラクターや写真では、性別による役割を固定せず、外国人とも協力し合って学習する姿を表現するなど多様性に配慮した編集がされている。	観察・実験の手順や基本的な技能、注意点等を明確に示し、安全に操作できるよう配慮されている。また、本文とイラストや写真のバランス、配置や表現など、多様性に配慮し認知しやすい表記が工夫されている。
5 印刷・造本等	軽量かつ裏のページが透けにくい用紙が使用されている。また、A B判を使用し、自然のダイナミックさや洗練された科学技術表現が効果的に表現されている。	全学年B 5判となっており、造本は長期の使用に十分耐えられるよう堅ろうである。また、文字の大きさは発達段階を考慮したものとなっている。	A B判サイズを使用し、印刷は鮮明であり、図版には薄い青色の網掛けがある。ユニバーサルデザインフォントを使用し、目的に応じて見やすくなるように配慮されている。	全学年A B判で印刷は鮮明であり、文字の大きさは発達段階を考慮したものとなっている。タイトルや見出し、課題文、重要語句等、目的に応じた書体を使用されている。	全学年A B判で印刷は鮮明かつ読みやすく、書き込みがしやすい。ユニバーサルデザインフォントが採用され、文字の大きさは発達段階を考慮したものとなっている。

種目名	音楽一般	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	教育芸術社
-----	------	---------	-----	--------	--	---------	-------

発行者 観 点		教育出版社	教育芸術社
1 学習指導要領との関連		様々な国や時代の曲が選ばれており、音楽のもつ多様なよさやおもしろさがより感じ取れる。また、単元ごとのワークシートやQRコードの添付により主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。	音楽科で身につける資質・能力と教材とのつながりが図で明示され、目標を意識して主体的に音楽活動に取り組めるように編集されている。また「音楽を形づくっている要素」について、絵や図をつかって詳しく述べられているので、わかりやすい。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		SDGs との関連を示したマークを掲載し、音楽活動を通して持続可能な共生社会の実現に向けて意識するよう配慮されている。	日本の伝統的な音楽や芸能について図でわかりやすくまとめ、伝統文化に携わる著名人のメッセージや郷土の芸能に携わる中学生の様子を掲載し、郷土の音楽を身近に感じながら親しむことができる。
3 内 容	(1) 内容の選択	歌唱・創作・鑑賞の活動で共通事項に着目して学習が進められるように教材が精選されている。「きらきら星変奏曲」を用いて「音楽を形づくっている要素」のはたらきについて深めることや、教材同士を比較しながら系統的に学習を進められるよう選択されている。	音楽科における三つの資質・能力に対応する学習内容を示し、その学習目標の実現に適した教材が精選されている。各教材の学習内容に則した「音楽を形づくっている要素」が記号で提示されており、「ちょうちょう」を例にイラストや楽譜で示され、演奏したり聴いたりして確認できるよう工夫されている。
	(2) 内容の程度	雰囲気や曲想が異なる楽曲を多く取り上げ、発達段階や興味・関心などの実態に応じて適切な楽曲が選定できるように工夫されている。「Active!」では、音楽的な見方・考え方を働かせながら、思考力・判断力・表現力の育成を図るための学習が取り入れられている。	学校生活の中の音を探る題材や季節感、生徒が共感しやすいような歌詞が盛り込まれた楽曲など、発達段階や興味関心を考慮した楽曲が多く取り入れられている。「学びのコンパス」に沿って主体的で対話的な学習を進めることで、思考力・判断力・表現力が育まれるよう工夫されている。
	(3) 内容の構成	歌唱・創作・鑑賞が三年間で系統的・発展的に学べるように工夫されている。他者と協働しながら音楽表現を工夫できるように、音楽のよさをまとめられるワークシートが掲載されている。	情景を思い浮かべて活動するための手助けとなる資料や知識を深める資料が充実しており、各領域相互の学習が深まるように配列されている。音楽の特質に応じた言語活動ができるよう、「学びのコンパス」が位置付けられている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		見出しは文字囲いや色分けがされており、学びのポイントが明確である。楽曲の特徴や背景の解説が端的でわかりやすい。楽譜、挿絵、写真を本文と適切に関連づけ学習を支援している。	見出しや学習課題が色付けされ、どの教材も同じ位置に掲載されておりわかりやすい。共通のキャラクターを使って学習ポイントやヒントを具体的に示し、主体的に学びに向かうための工夫がされている。関連する写真や挿絵が豊富に掲載されており、学習を支援している。
5 印刷・造本等		全体的に柔らかく落ち着いた色合いで統一されており、色覚等の特性を踏まえた判読しやすいレイアウトがされている。造本は丈夫な紙を用い、つやをおさえた質感で、長く使えるように加工が施されている。	印刷は鮮明で、文字の大きさや書体は適切である。色覚等の特性を踏まえ、判読しやすい配色やレイアウト、文字など工夫されている。丈夫な製本で、しっかり開いても崩れないよう工夫されている。

種目名	器楽合奏	選定換えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	教育出版社
-----	------	---------	-----	--------	--	---------	-------

発行者 観点		教育出版社	教育芸術社
1 学習指導要領との関連		学習課題に身に付けたい基本技能が具体的に示されているため、目標をもって取り組みやすい。また、基本技能の習得とまとめの楽曲の学習を分けて構成しているため、見通しを持ちやすく、主体的に学習に取り組むことができるよう編集されている。	様々な楽器の奏法を身に付けるためのねらいやポイントを豊富に掲載するとともに図や写真に解説を加え、基礎的な技能を主体的に習得できるように編集されている。「考えたいポイント」が示されることで、仲間と合奏するだけでなく、楽曲に合った表現方法について、協働的に学習することができる。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		諸外国の楽器を学習するだけでなく、人々の生活との関わりを意識した扱いとなっている。SDGsについて具体的に示すことで、国際理解教育につながるよう配慮されている。	著名な演奏家のメッセージや我が国の音楽文化を継承する演奏家のインタビューを掲載することで、我が国や郷土の伝統音楽を愛好する心情を育み、愛着をもつように工夫されている
3 内 容	(1) 内容の選択	「Let's Play」では幅広いジャンルから親しみやすい楽曲が精選されている。音楽を形づくっている要素を関わらせた題材が示され、主体的協働的に取り組める教材が選択されている。	「学びのコンパス」では、音楽を形作っている要素と関わらせながら音楽表現について思考し、他者と協働しながら音楽表現をする活動が選択されている。
	(2) 内容の程度	「表現の仕方を調べてみよう」や「音のスケッチ」では、楽器の特徴や旋律の特徴の共通点や相違点を考えるなど、見方・考え方を働かせながら創意工夫する学習が取り入れられている。	様々な編成やジャンルの曲が掲載され、生徒の興味・関心に照らして作られている。「アンサンブル」では、それぞれの楽曲に「考えたいポイント」が示され、見方・考え方を働かせながら、協働的に表現活動ができるようになっている。
	(3) 内容の構成	基本的な演奏技能が段階的に習得できるように配列されている。最初に提示された題材を実現するに、過程となる各楽曲、まとめの曲で活動のポイントがあり、見通しを持って主体的に学べる構成になっている。	基本的な演奏技能が段階的に習得できるように配列されている。音楽における資質・能力、音楽を形づくっている要素が最初に示されているので、「見方・考え方」を働かせながら見通しをもって主体的に学べる構成になっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		見出しは囲い文字や色分けされており分かりやすい。楽器の奏法など、図や写真で示され、分かりやすく工夫されている。	見出しは楽器の種類ごとに色分けされており分かりやすい。楽器の奏法など説明が具体的で分かりやすく工夫されている。
5 印刷・造本等		印刷は発色がよく鮮明で明るい色合いとなっている。UDフォントが使用され、要点を伝えるために様々な工夫がされている。キャラクターによる説明や吹き出しは、学びに有効な補助になりように工夫されている。造本は丈夫な紙とつやを押さえた質感で、長く使えるように加工が施されている。	印刷は発色がよく鮮明で落ち着いた色合いとなっている。UDフォントが使用され、文字の大きさもほどよく読みやすい構成となっている。キャラクターによる吹き出しは親しみやすく、主体的に学び合えるように工夫されている。丈夫な製本で、しっかり開いても崩れないよう工夫されている。

種目名	美術	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	光村図書
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者		開隆堂	光村図書	日本文教出版
観点				
1	学習指導要領との関連	題材ごとに育成する資質・能力が明示され、主体的・対話的に学べるように解説や資料を掲載している。他教科との関連を意識した鑑賞教材で、学びが深まるよう工夫されている。	題材ごとに学習目標と学習過程、学びの重点が明示され、造形的な見方・考え方を働かせ、学習できるよう工夫されている。言語活動を意識し、鑑賞時に用いる語彙を紹介している。	題材ごとに目標設定、考える視点が具体的に示され、主体的に見通しをもって学習できるようにしている。言語活動に関する題材を通して伝え合う力が高まるよう工夫されている。
2	「あいちの教育の基本理念」との関連	グローバル社会における課題を考える題材や情報活用能力を高める題材が掲載されており、美術を通した社会との関わり方を考えさせるよう工夫されている。	命を大切にすると心や他人を思いやる心を意識した題材、周囲と関わり合いながら学ぶ題材が取り上げられ、共に生きる人材の育成を目指すよう工夫されている。	個人やふるさとを大切にしながら関わり合う力を高める題材が取り上げられており、多様性を尊重し、共に生きる人材を育成するよう工夫されている。
3	(1)内容の選択	身の回りにあるデザインが取り入れられ、生活の中の美術文化と関わる内容が選択されている。他教科とのつながりを意識した題材が設定され、様々な学びにつなげることができる。	我が国の美術作品や文化財が多数掲載されており、日本の文化や表現の特徴について理解を深められる内容である。また、道徳及び他教科との関連を示す内容が掲載されている。	社会の問題や地域文化をはじめ、他分野の著名人の言葉などが取り上げられ、美術科の学習が日常生活や社会とつながっていることが実感できる内容となっている。
	(2)内容の程度	図画工作との関連に配慮し、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。SDGsの考え方や世界遺産、多様性などに関わる作品を紹介し、発展的な学習につながる構成である。	図画工作とのつながりや、学習で身に付けた資質や能力が深まるよう、発達段階に配慮している。生徒の豊かな発想・構想を支える技法や材料等の資料を別冊にまとめている。	3分冊で構成されており、中学3年間の発達段階に配慮したものとなっている。同一題材内で、短時間でできる題材や、様々な材料での実践を紹介し、一般的な施設・設備での実践を可能としている。
	(3)内容の構成	多様な生徒作品や作者の言葉が掲載されており、主体的に考えを深めるきっかけとなっている。表現と鑑賞の関連も重視されており、作家の作品を鑑賞する活動を取り入れている。	鑑賞を通して造形的な視点を育て、表現活動につなげる構成となっている。鑑賞中心の題材全てにおいて順序立てた題材設定がなされており、系統立てて学習を深めることができる。	すべての題材で「鑑賞の入り口」を設け、主体的に学ぶ意欲を高めるきっかけとしている。多くの図版に加え、作者の言葉や説明文を掲載し、効果的に鑑賞できるよう工夫されている。
4	表記・表現及び使用上の便宜等	学習の目標が具体的に示されており、写真やマーク類とともに学びに向かう力を向上させる工夫がみられる。学習に必要な動画や資料が、題材ごとに二次元コードで視聴できる。	教科書の活用方法が解説され、学習課題を捉えやすいよう配慮されている。鑑賞題材や生徒作品を二次元コードで見ることができ、主体的な学習に取り組めるよう工夫されている。	写真・文字・マークが見やすく、造形的な見方・考え方を意識して取り組める工夫がされている。また、巻末には中学校で必要な技術面の資料が掲載されており、二次元コードと併せて学習できる。
5	印刷・造本等	表紙は触感に訴える特殊加工がされ、関心が高まるようにしている。文字フォントや色彩面でユニバーサルデザイン化が図られている。	印刷は鮮明であり、題材によって質感の異なる紙を用いている。全体的にユニバーサルデザインを意識し、視認性を高めている。	高精細な印刷や見開きの資料と合わせて作品の特徴を分かりやすくしている。色彩や文字フォントなど、ユニバーサルデザイン化されている。

種目名	技術・家庭科 (技術分野)	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	------------------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	教育図書	開隆堂
1 学習指導要領との関連		生活に必要な基礎的・基本的な知識・技能が実習を通して確実に習得できるよう、編集されている。 編の各章・節の内容は、学習指導要領の内容を踏まえて、学習が系統的に進められるよう、段階を踏んで丁寧に記述されている。 統一された問題解決の流れが示され、他の生徒との話し合いから、協力して学習課題の解決ができるよう工夫されている。	学習指導要領の目標に沿った構成になっており、「見つける」「学ぶ」「ふり返る」と学習の流れが明示され、見通しをもって学習できるよう工夫されている。 実際に仕事をしている人を紹介する「技ビト」で、学習したことが仕事に用いられていることを知り、自分たちの生活との関りを実感させるよう工夫されている。	実践的・体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出し、自ら問題を引き出し、課題を設定して解決を図る力を身に付けることができるように、編集されている。 適所に配置された「実験」や「やってみよう」などの活動を通して、他の生徒との話し合いを通して考えを伝え合う力を高めることができるよう工夫されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		社会で活躍する技術に携わる人を、技術の学習内容と関連付けて「技術の匠」として紹介している。 社会の産業の発展と産業教育の充実につながるよう工夫されている。 領域ごとの問題解決の例示が、日常の中にある課題を見つける助けとなるなど、自己の生活を振り返りやすく自らを高める力を育むよう工夫されている。	問題点と解決方法を例示し、自分事として考えさせることで、自分自身の生き方や行動のための見方・考え方を身に付けられるよう工夫されている。 ものづくり従事者の話を通して、学習内容が日々の生活と深く関係し、自分が社会の担い手の一員であると意識するよう配慮されている。	技術に関わる人へのインタビューの記述を通して技術と将来がイメージできるようになっており、「自らを高めること」「社会の担い手となること」を十分に踏まえた「あいちの教育の基本理念」に沿った内容である。 単元ごとに振り返りシートが例示され、技術の見方・考え方が整理しやすい構成になっており、まとめを通して生きる力を育むことができるよう工夫されている。
3 内容	(1) 内容の選択	これから学習する知識や技能等が、どのように生活に生かされていくのかが分かりやすく示されており文章と図のバランスがよい。 各節に問題解決のプロセスが示されていることで、学習の見通しを持つことができ、主体的に学習に取り組みやすくなっている。 ページの様々なスペースに、関連する他教科の学習が多くあげられており、技術と他の物事がどのように関わっているのか分かりやすくなっている。	生徒の興味・関心が高まる題材を章の始めに提示し、これから学ぶ内容と生活がどのように関わりをもつかを示している。 「見つけよう」「考えよう」「つくってみよう」など、主体的・実践的な活動が行えるように編集されている。 小学校や他教科などでの学習と、現在の学習のつながりがわかるように、「関連」マークが示されている。	章の始めに技術の進歩と願いや要求が示され、現在使用されている技術が大きく紹介されており、学びと生活が結びつきやすくなっている。 複数の実習例や「実験」「やってみよう」を通して、自ら主体的・体験的な学習活動ができる内容になっている。 章の始めに小・中学校の他教科の関わりが明示されており、学びを広げたり深めたりする参考となっている。

	東京書籍	教育図書	開隆堂
(2) 内容の程度	<p>写真や挿絵は、内容をイメージしやすいものが多く示されており、生徒の理解を助け、興味・関心を高める工夫がされている。持続可能な社会の構築に向けた現代の社会生活や科学技術の進歩について「技術のとびら」や「技術の匠」等で示されている。</p> <p>章末に「これからの〇〇の技術」というページが用意されており、技術の最適化等を考えられるよう工夫されている。</p>	<p>学習すべき内容を示す教科書本体と、技能面をまとめた「スキルアシスト」の2冊構成となっていて、どちらにも二次元コードが表示されており、動画や資料などにアクセスできるようになっている。</p> <p>章末に「社会の発展と〇〇の技術」というページが用意されており、持続可能な社会の構築や技術の最適化等を考えられるよう工夫されている。</p>	<p>発達段階や興味・関心に対応できるよう、写真やイラスト、図を多く用いるとともに、実践的・体験的な学習内容や実習例等が示されている。補充的な学習内容や発展的な学習内容も適切に示されている。</p> <p>章末に「〇〇の学習をふり返ろう」「〇〇と私たちの未来」というページが用意されており、持続可能な社会の構築を考えられる構成となっている。</p>
(3) 内容の構成	<p>全単元で「目標・導入、学習、振り返り」の過程で学習が構成され、繰り返されることで、発展的な内容の組み立てになっている。</p> <p>様々な地域の先進的な取り組みが紹介されており、自分の地域の特色と比較し発展的な課題解決について思考できる手立てがある。</p> <p>単元が問題解決的な学習で構成されている。問題解決カードや思考ツールの提案もされており、取り組みやすくなっている。</p>	<p>どの単元も「学習の扉」「実習の安全な進め方を知ろう」「社会の発展と〇〇の技術」の順に構成され、毎回「見つける」「学ぶ」「ふり返る」の順に学習が進められるよう組み立てられている。</p> <p>各単元の「身近な問題を解決してみよう」に問題解決的な学習が用意され、具体例を基に主体的に取り組めるよう工夫されている。</p>	<p>日常でよく使われている生活用品を多く取り上げ、「学習の内容、学習課題、学習、CHECK」基本構成で、授業が進むようになっており、系統的・発展的に「技術の見方・考え方」を育てる工夫がされている。</p> <p>各章に「問題解決」の項が設定されており、「問題の発見と課題の設定、構想・計画、実践、評価・改善」の手順が丁寧に示されている。</p>
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<p>「学習のまとめ」が見開きページで設けられ、身に付いた資質・能力が確認しやすく、各単元で生徒自身が振り返りやすいよう配慮されており、重要語句が関連ページとともに示されており調べやすい。デジタルコンテンツについては、各所にある二次元コードを学習端末で読み取れるようにしてあり、関連した動画やシミュレーションなどを通して学びや理解を深めるような工夫がされている。</p>	<p>学習課題に関連する言葉が「キーワード」としてまとめられ、「見つける」の1コマ漫画で何を学ぶかが明確になるよう工夫されている。また、写真やイラストだけでなく、二次元コードで学習内容に関するPDFファイルや動画にアクセスできるようになっており、生徒の学びに向かう力を高められるようになっている。</p>	<p>学習をもっと深めるコンテンツとして二次元コードから、すべての学習課題、CHECK（振り返り）を含む400以上のコンテンツが多く準備され、「個別最適学習」に対応することができる。既習事項や他教科とのつながりを単元冒頭で示し、学習の流れを図式化することで、学習に見通しがもてるように配慮されている。</p>
5 印刷・造本等	<p>見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しており、色使いもカラーユニバーサルデザインが用いられ、色覚特性に適應するよう工夫されて読みやすいように工夫されている。植物油インキや軽量な再生紙を使用し、環境等に配慮されており、長期の使用に耐える堅ろうな製本となっている。</p>	<p>ユニバーサルデザインフォントの考え方に基いて編集され、環境に配慮した再生紙・植物性インキを使用し、長期の使用に耐えうる製本となっている。</p> <p>色覚特性のある生徒にも読みやすいよう、寒暖色を使い分けて、見分けがつけやすくなっている。</p>	<p>見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しており、文字はすっきりして、読みやすいよう工夫されている。</p> <p>色使いはカラーバリアフリーになっており一つの単語は行をまたがない調整がされ、読みやすいように工夫されている。環境に配慮した用紙や植物油インキを使用し、軽い用紙で軽量化されており、堅ろうな製本となっている。</p>

種目名	技術・家庭 (家庭分野)	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	-----------------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者		東京書籍	教育図書	開隆堂
観 点				
1 学習指導要領との関連		<ul style="list-style-type: none"> 生活の営みに係る見方・考え方を働かせて学習できるよう例示等が工夫され、自らの生活や持続可能な社会や環境について考えられる態度が養われるよう配慮されている。 育成する資質・能力が明確に示されているとともに、生活をよりよくするために主体的・対話的で深い学びが実現できるよう編集されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の目標と学習過程を明示しながら活動例を多数取り上げ、身近な問題から学習課題を設定し解決に取り組み、生活を工夫し創造する力が身に付くよう編集されている。 「つなぐ、つながる」をコンセプトに、小学校までの学びや日々の生活を関連付けながら、社会の変化に柔軟に対応していけるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の進め方が「目標・導入・問いかけ・内容・振り返り」で展開され、最終章で自己評価する構成になっており、問題解決的な学習を進められるよう編集されている。 小学校の学習と関連する項目にマークを設け、学習内容を振り返りながら中学校の学習に生かせるように配慮されており、小、中学校の学習内容の連係が意識されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		<ul style="list-style-type: none"> 自分らしく生きることの尊さを示すことで、主体的に思考・判断・表現しながら、多様性への理解が深まるよう工夫されている。 国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な価値観を尊重して、題材を示し、創造性を培うことができるよう工夫されている。 少子高齢化、グローバル化への親展や、持続可能な社会の構築など、現代的な課題を示すことで、社会の担い手としての意識を養うよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な考え方を尊重して、自主及び自立の精神を養うことができるよう配慮されている。 共生社会の実現に向け、世界の国々に関心をもち、他国と協力してこれからの国際社会に貢献しようとする態度を養うよう配慮されている。
3 内 容	(1)内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> 自分自身の生活を切り開くために、学習内容と自分とを結びつけ、さらに人や地域、社会との共生へ結んでいく内容になっている。 各章の導入として、生徒が自らの生活を振り返って課題を発見するための発問を提示し、多角的な視点から考えたり判断したりして、楽しみながら問題解決に取り組めるように工夫されている。 「考えてみよう」「やってみよう」「調べてみよう」などの活動を多く取り上げ、主体的・対話的で深い学びが実現できるように工夫されている。 章末の学習のまとめに「生活に生かそう」を設け、生活の課題と実践につながる問題発見ができ、学びを生活に生かすことができるように構成されている。 「リンク」「他教科」「小学校」「D マークコンテンツ」等のマークを用いることで、他教科や小学校での学習と関連付け、学習活動が深められるよう工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活や社会の環境変化に、自らの力で未来を切り開き、諸問題に柔軟に対応していく知識や豊かな心、態度を育むための内容になっている。 写真やイラストを大きく配置し、製作題材を多く取り入れるなど、興味・関心を高め、実践的、体験的な学習ができるよう構成されている。 「やってみよう」「話し合ってみよう」など、実践的・体験的な活動を通して学ぶことができるワークを掲載し、主体的・対話的で深い学びにつながるよう工夫されている。 章末の「学びを生かそう」は、これまでの学びを踏まえて自分事として、問題発見、課題設定、課題解決への流れが明確に示されている。 生徒が見通しをもった学習ができるよう、各教科や小学校、高等学校との学習の関連を「関連」マークで示している。 体験的な学びをサポートするため、二次元コード先に様々なコンテンツが用意されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族・家庭を核として、地域と社会（国内、国際、自然）と関わりながら、命と暮らしを大切にすることを通して持続可能な未来につなぐことを学ぶ内容になっている。 「調べてみよう」「考えてみよう」「やってみよう」「話し合ってみよう」などの主体的・対話的課題を豊富に取り上げ、深い学びにつながるよう工夫されている。 学習のまとめごとに「学習のまとめ」があり、学習の自己評価ができるとともに、知識や技能などを生活に活かす仕組みになっている。 実践的・体験的活動を通して、話し合いの活動や思考する活動、意見を述べる活動などの言語活動ができるように設定されており、知識や技能を生活に活かす際に工夫する力につながっている。 他教科や技術分野、小学校の学習を有機的につなぐため、関連する学習内容に「関連リンク」を設けている。 動画、アニメーションをはじめとした学びを支えるコンテンツをQR資料として多数載せている。

	東京書籍	教育図書	開隆堂
(2)内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ・実践に必要な基本的な技能については、「いつも確かめよう」としてまとめ、動画コンテンツなどを準備し、自分のペースに合わせて確認でき基礎的・基本的知識・技能の習得につながる工夫がしてある。 ・「環境」「消費者」「伝統文化」などのマークがついた様々な資料を示して、持続可能な社会の構築に向けた現代の社会生活や科学の進歩に対応した内容が示されている。 ・单元ごとに家庭分野の学習とSDGs 17のゴールとの関わりが示されている。 ・「学習のまとめ」で補充的な学習が用意され、「プロに聞く」「生活に生かそう」では、より深く探究できるよう適切に学習内容が示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学習の導入「見つめる」では、写真やコマのマンガ場面を通じて、生徒が身近な生活から見方・考え方の視点を通して気づきを得られるように工夫されている。 ・わかりやすい資料や多様な実習例・応用例が示され、発達段階に応じて、興味・関心をもって学習できるように配慮されている。 ・様々な資料を示し、現代の社会生活や科学技術の進歩に対応できるよう配慮されている。 ・印象的な写真や資料を掲載し、持続可能な社会の構築への取組を身近なテーマとして捉えることができるようにしてある。 ・「章末のまとめ」で、補充的な学習内容が用意され、「センパイに聞こう」で発展的な学習内容が示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階や興味・関心に対応できるように、イラストや写真、「参考」を多く用いるとともに、実践的・体験的な学習活動や実習例などが示されている。 ・興味・関心をもって取り組める実習例が取り上げられており、発達段階に応じて選択できるように配慮されている。 ・様々な資料を示し、持続可能な社会の構築に向けた現代の社会生活や科学技術の進歩に対応した内容が示されている。 ・各内容に「持続可能」ページを設け、家庭分野の学習がSDGsにつながることを示している。 ・補充的な学習内容や発展的な学習内容が示され、新しい話題や今日的課題や事例を適切に配置している。
(3)内容の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・各章・節の内容は、学習が系統的に進められるよう、基礎・基本から応用・発展へ段階を踏んで丁寧に記述しており、内容の分量も偏りがなく適切である。 ・各編の導入は見開きで構成し、興味・関心を高める写真やイラストなどを用いることで、主体的な学習へと結びつくように工夫されている。 ・多様な実習例を多く取り上げ、学校の実態や生徒の個性に応じた実践的・体験的な学習活動が行えるように工夫されている。 ・発展的な学習には、「発展」、脚注の「せいかつメモ」を設け、授業展開や興味・関心に応じて学習が広げられるよう工夫され、分量も適切である。 ・生活の課題と実践では、問題解決のプロセスに沿って実践できるように、全ての実践例が問題解決の流れで示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能を身につける導入（見つめる→見つめてみよう）と本文ページ（学ぶ）、思考力・判断力・表現力を養うページ（学びを生かそう）をくり返すことで、問題解決的な学習を通して資質・能力が身につくように配慮されている。 ・わかりやすい資料や多様な実習例・応用例が示され、発達段階に応じて、興味・関心をもって学習できるように配慮されている。 ・作品例では、写真や図、イラストを多く使った具体的な例示が多く紹介されており、生徒や学校、地域の実態に応じた学習計画のイメージが持てるように構成されている。 ・関連マークを用いることで、指導計画を立てる際に、学校や地域の実態に即して内容を選択できるよう構成されている。 ・各章の中に発展的な学習に取り組めるような「発展」を設け、生徒の興味・関心に応じて取り組めるように工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体を通して、問題発見→課題設定→計画→実践→評価・改善の順で学習を進めることによって、問題解決的な学習に取り組めるよう組み立てられている。 ・基礎的・基本的な知識や技能に関する内容が厳選して的確に記述され、易から難へと確実な習得ができるように工夫されている。 ・「ガイダンス」部分で学習指導要領との関連性等について詳しく説明され、学校や地域の実態に合わせて内容が選択できるよう構成されている。 ・発展的な学習には、「参考」、脚注の「豆知識」を設け、授業展開や興味・関心に応じて学習が広げられるよう工夫され、分量も適切である。 ・幅広い実践例を掲載し、生徒の関心や学校、地域の実態に応じた弾力的な指導計画づくりに対応できるよう構成されている。

	東京書籍	教育図書	開隆堂
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<ul style="list-style-type: none"> 大きく鮮明な写真や図版を多数掲載したり、レイアウトを工夫したりするなど、生徒が楽しく学習に取り組めるように工夫している。実物大写真でわかりやすく実感をもって学べるよう配慮されている。 多種多様なマークを用いて教科間・学校種間の連携を図ったり安全・衛生への意識を高めたりするなどの工夫がされている。 各節では、「目標」「学習課題」「まとめよう」の位置を固定し、わかりやすく表記されている。 質の高い動画やシミュレーションなどのQRコンテンツが用意されており、授業や家庭での実践で活用できるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習シールを用いて献立を考えるなど、生徒の関心を高め、深い学びにつなげたり家庭での実践に結びつけたりする工夫がされている。 様々なマークを用いて、他教科や小学校のとのかかわりや、安全・衛生面で注意することなどをわかりやすく示している。 各節では、「見つめる」「学ぶ」「振り返る」のステップが同じ見出しの形で表記されていたり、起りがちな失敗例なども掲載されていたりするため、問題解決的に知識・技能を身に付けるための流れがわかりやすい。 デジタルコンテンツが充実しており、さまざまな学習状況に対応した学びが実現しやすくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 実物大写真が理解を深めるための一助となっている。 基本的に見開きで1時間の学習内容がまとまっており、学習目標・学習活動・学習の最後までが一覧でき、見通しをもって学べるよう工夫されている。 多種多様なマークを用いて、他教科との関連や安全・衛生に注意する事柄などについて可視化し、学習を効果的にガイドしている。 実習例は、調理の手順をすべて横流れで写真で示すなど具体的にわかりやすく家庭での実践につながるよう工夫されている。 目で見ることで学びを深める動画コンテンツが用意されている
5 印刷・造本等	<ul style="list-style-type: none"> 印刷は鮮明で、文章中の重要語句は本文の書体と変えた太字で示されており読みやすい。 色彩特性のある生徒にも配慮したカラーユニバーサルデザインが用いられているとともに、統一感のある色使いとなっている。 見開きページで使用しやすく、表紙・裏表紙ともに丈夫で3年間の使用に耐えられるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 印刷は鮮明で、色彩は明るく優しい色使いになっている。注釈の文字の大きさも比較的大きく見やすいようになっている。 色彩特性のある生徒にも配慮したカラーユニバーサルデザインが用いられている。 表紙は防水加工がされており、3年間の使用に耐えられるよう配慮されている。 机の上で場所をとらない半型で、授業で使いやすく生徒が持ち運びしやすい大きさになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真やイラストの色彩は美しく鮮明である。 文字の大きさは、内容に応じて考慮されており見やすくなっている。 色彩特性のある生徒にも配慮したカラーユニバーサルデザインが用いられているとともに、単元ごとに使用する色を統一した紙面にして見やすく工夫している。 3年間の使用に耐えられるよう製本は堅ろうで、用紙は丈夫で軽量であり持ち運びに配慮されている。

種目名	保健体育	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	大日本図書
-----	------	---------	-----	--------	--	---------	-------

発行者 観 点	東京書籍	大日本図書	大修館	学研
1 学習指導要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力を育成するために、日常経験などから自他の課題発見につなげる発問を設定するなど、主体的・対話的で深い学びを実現できるような工夫されている。 ・学習過程を通して得た知識を生かしながら、思考力、判断力、表現力等が育まれる工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力を育成するために、学習内容の要素が見やすく、参照性が高くなっており、主体的・対話的で深い学びにつながる活動が行いやすくなっている。 ・学ぶ目的が明確に示されていて、学習内容の見通しが立てやすいように工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力を育成するために、多様な表現活動を提示し、言語活動やグループなどで対話する場面を設けて対話的・協働的に学ぶことができるよう工夫されている。 ・学習過程で身につけた学びを、次につなげ、実生活で活用できるように工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力を育成するために、自身の体験や生活に基づいた課題等を設け、個別最適な学びに生かせるよう工夫されている。また、協働的に活動する学習活動が生まれるように配慮されている。 ・対話的な活動を通して、課題解決を進め、深い学びへの実践につながる工夫がされている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツにより、多様な人々が交流する姿や、地域の人たちと協力して防災・減災に取り組む姿などを紹介し、社会形成に参画し発展に寄与する態度を養える内容になっている。 ・健康に関する課題に対して、科学的な思考と正しい判断のもとに適切な意思決定・行動選択を行い、適切に実践していくことができるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの課題を発見し、対話を通して思考を広げて深めていく活動等を通じて、主体的・対話的で深い学びにつながるよう配慮されている。 ・世界で活躍するアスリート等のメッセージや国際大会の写真、資料を多数掲載し、多様な立場の人々が社会で活躍していることを理解できるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人選手の世界的な活躍や大会等に関わる人々を取り上げ、国際社会の発展に寄与する態度を養える内容になっている。 ・性の多様性について取り上げ、個性を尊重できる資質・能力を育成し、差別や偏見を生むことのないように配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際的なスポーツ大会を通じて、我が国に誇りをもつこと、国際平和への貢献、スポーツの多様性についても学べる内容になっている。 ・LGBTQやSOG Iに触れたり、共生社会の実現に向けて考えたりすることができるように配慮するなど、多様性の尊重や共生の視点を身につけることができる内容となっている。

		東京書籍	大日本図書	大修館	学研
3 内 容	(1) 内容 の選択	<ul style="list-style-type: none"> 各章のおわりには、「キーワード」「章末問題」「日常生活に生かそう」「SDGsについて考えよう」が掲載され、さらに追究できるよう配慮されている。 章末資料に発展的な資料があり、学びを深める工夫がされている。 各章のはじめに学習内容と系統性、保健体育に係る職業が掲載されており、興味・関心を高める内容となっている。 学習のまとめを活用することで、知識の定着や、日常生活に関連付け、自分事としてとらえられるような工夫がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各章のはじめに学習内容と系統性、関連する写真が数枚掲載されており、学習の見通しがもてる内容となっている。 章末資料に各単元のより細かい資料が掲載されており、単元の要点を深掘りするための工夫がされている。 実習の内容では、写真を用いて、視覚的にわかりやすい説明がされている。特に心肺蘇生法については3ページにわたり流れを示しており、充実している。 各章のおわりには、学習のまとめとして重要な言葉や、ウェブ上の「まとめの問題」につながるQRコードが掲載されており、日常生活に生かせるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各章のはじめに学習内容と系統性、中学生の生活場面の写真が多数掲載されており、興味・感心を高める内容となっている。 資料の欄にはイラストや写真を用いて非常にわかりやすい説明が載っており、視覚的に知識の定着を図る効果があると考えられる。 コラムにSNSや藤井棋士の話など、学びを深めることができる内容が掲載されており、興味・関心を高めることができる。 各章のおわりには、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」に分けた学習のまとめが掲載され、日常生活に生かせるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「探求しよう!」では単元で得た知識を基に課題に取り組むことができ、深い学びにつながる内容になっている。 「学習の課題」を【わかる】【考える】に分けて構成していることで、考えを深め、主体的に学習を進められるようになっている。 各章のはじめには、学習内容と系統性、「保健体育と情報」「ひと・もの・こと」があり、興味・関心を高める内容となっている。 各章のおわりには、「振り返ろう」「確かめよう」「生かそう」「生活への活用」があり、日常生活に生かせるよう配慮されている。
	(2) 内容 の程度	<ul style="list-style-type: none"> 「読み物」には日常生活に関する具体的な事例が書かれており、学んだ知識をより深めることができる内容となっている。 動画、思考ツール、シミュレーション、章末問題などのQRコンテンツが充実しており、主体的に取り組むことができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「話し合ってみよう」では、資料を参考に、どんな視点で話し合いを行うとよいかが示されており、深い学びとなるような内容となっている。 「ミニ知識」や「発展」などの読み物や資料で、個に応じて学習内容を深めることができるような内容になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 他教科と関連する内容がある場合には他教科マークが設けてあり、教科横断的な視点で学習を進められるように工夫されている。 「特集資料」(各章末)や「ほり下げる」は、学習したことを広げたり深めたりできる内容になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> エクササイズでは、グラフから読み取ったり、実際のWebサイトがなぜ必要かと考えさせたりと、自分事として考えられる内容になっている。 3年間の保健体育の学習の終わりに、共生社会や人類と地球の未来について考えるページが設けられており、学んだことを生かせるよう配慮されている。

	東京書籍	大日本図書	大修館	学研
(3) 内容の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・「見つける」「学習課題」「課題解決」「広げる」の4ステップが学習の流れに沿って配置されており、主体的・対話的で深い学びを実現する学習の流れが示されている。 ・課題解決に向けた資料が、写真やイラストを用いて非常にわかりやすく、主体的に進められる内容となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「つかもう」「本文・資料」「対話的な活動」「活用して深めよう」の4ステップが学習の流れになっており、資質・能力を育てる活動がバランスよく配置されている。 ・「活用して深めよう」では、自分自身や身近な生活に返していくことで、自分事としてとらえられる構成になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題をつかむ」「身に付ける・考える」「まとめる・振り返る」の3ステップが学習の流れになっており、わかりやすく構成されている。 ・各単元の課題が、自分事としてとらえられるような内容になっており、課題解決に向けて、主体的で対話的な学習が進められるような構成になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題の発見」から、知識を使って「課題の解決」をし、最後に「学びを生かす」流れが、知識を定着させ、主体的で対話的な学習が進められるような構成になっている。 ・「ウォームアップ」の導入的な問いで、学習の課題に気付くことができ、「エクササイズ」で、対話的な活動を通して課題解決を進めることができる構成になっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<ul style="list-style-type: none"> ・すべてのページにQRコードがついており、Dマークコンテンツにアクセスすると、動画による資料だけではなく、疑似体験を行うことや、思考ツールの活用や関連する他教科のリンクに接続できたりなど、学びを深めるための工夫がされている。 ・資料が学習の流れに即して配置されている。見開きページで1時間の構成でレイアウトが統一されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「トピックス」「ミニ知識」には興味・関心をもつことができる内容が書かれており、学びに向かう力を高める工夫がされている。 ・見開きページで左側ページが本文、右側ページが資料となっており、本文と資料を関連付けて学習しやすくなっている。本文の小見出しに関連資料が示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードを活用し、動画コンテンツで実技を確認したり、Webワークシートなどを活用できたりと、充実している。また、保体クイズで学習内容を振り返ることができるなど工夫がされている。 ・資料は罫線で囲まれ、本文とはっきりと区別されており、生徒が見やすく読みやすいレイアウトになるように工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元に「章デジ」と呼ばれるQRコードがついており、思考ツール付きのワークシートなどを活用することができる。 ・グラフや図では凡例を用いず、直接記載や引き出し線での項目表示がされている。
5 印刷・造本等	<ul style="list-style-type: none"> ・紙面で使われている色数を限定して、落ち着いたレイアウトで見やすい配慮がされている。 ・読みやすさに優れている、ユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ・3年間の使用に耐えられるように、表紙には汚れにくく防水効果、強度を高める加工が施されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文ページと資料ページが明確に区別され、読みやすい位置で改行がされている。 ・ユニバーサルデザインフォントや配色を工夫するなど、配慮されている。 ・環境に配慮した紙を使用し、印刷はソフトで、3年間の使用に耐えられるものになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章は、簡潔にまとめられていて、資料やイラストを多用することで、視覚的にも理解できるように配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォント、カラーユニバーサルデザインを採用し、支障なく学習できるように配慮されている。 ・製本は堅牢なものとなっており、3年間の使用に耐えられるものとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章は、簡潔で平易なものになっていて、生徒が無理なく理解できるよう配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすさに配慮されている。 ・製本は堅牢なものとなっており、3年間の使用に耐えられるものとなっている。

種目名	外国語(英語)	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	---------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	開隆堂	三省堂
1 学習指導要領との関連		対話的な活動が充実しており、実際のコミュニケーションにおいて活用する技能を身につけることができるよう編集されている。	段階的な学習を通して、目的と相手を意識したコミュニケーションを図ろうとする態度を養うように編集されている。	自分の考えを伝える活動や相手とやりとりしながら自分の意見をつくっていく活動を設定し、言葉を使う力が身につけられるよう編集されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		多文化共生、国際協力などの題材を通じて豊かな情操と道徳心を養い、日本の良さを世界に発信しようとする生徒を育成するよう工夫されている。	日本や自分の郷土への知識理解を深め愛する態度を養うため、日本の食文化や歴史的建造物について取り組めるような活動が設定されている。	日本の魅力を探求する題材やそれらを発信する活動が設定されている。外国の生活や文化を尊重する心が育てられるような工夫がある。
3 内容	(1) 内容の選択	「Real Life English」では、使用場面が想像しやすい言語材料および題材が適切に選択されている。	大きなまとまりの単元で付けた力を「Our Project」でまとめとして発揮できるような工夫がされている。	「Take Action」では、英語を使う必然性のある状況や場面を題材として、会話に取り組める言語材料が適切に選択されている。
	(2) 内容の程度	日常的な話題から、社会問題まで発達段階に応じた内容となっている。小中の学びとの関連が明確である。	日常的话题から世界平和や水質汚染等、発達段階に応じて徐々に考えを深められるよう工夫されている。	日常的话题から日本の文化や人種問題等、幅広い視野で題材を考える工夫がされており、発達段階に応じた内容となっている。
	(3) 内容の構成	聞くことに始まり、話すことまでがバランスよく構成され、話題も表現しやすいものとなっている。	「話すこと」を軸にして5領域を総合的に扱い、自分の言葉として生きたコミュニケーション能力に繋がるよう工夫されている。	基本となる言語材料の習得をもとに、5領域をバランスよく学習する工夫があり、生きた会話となるように構成されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		巻末資料が充実しており、イラストや写真が豊富で多岐に渡っている。デジタルコンテンツが非常に充実しており、学びを深められる内容である。	漫画形式で示し、イラストや音声を頼りに内容を推測できるような工夫がされている。	巻末資料のまとめが生徒の学習の手助けとなる。英語特有の表現方法等を漫画や図を使って理解できるよう工夫がある。
5 印刷・造本等		表紙にはコーティングを施し、丈夫である。カラーユニバーサルデザインを用い、読みやすい書体となっている。	表紙にはコーティングを施し、丈夫である。優しい色づかいで文字が大きめで見やすくなっている。	カラーユニバーサルデザインを用いるとともに、フォントもユニバーサルデザインに配慮している。書体が発達段階に応じている。

発行者 観 点		教育出版	光村図書	啓林館
1 学習指導要領との関連		持続可能な社会について考える話題が多く設定されており、社会に目を向けて課題に取り組めるよう編集されている。	実生活に即した多様な場面や興味をもてる話題を多く配置し、コミュニケーションを図ろうとする態度が育成できるよう編集されている。	いくつかの技能領域を統合的に活用して、協働型に言語活動を繰り返すことでコミュニケーション能力が身につけられるよう編集されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		自国の文化への理解を深める内容を取り上げ、日本の伝統文化を広く発信することができるよう工夫されている。	登場人物の日常生活をとおして、個人を尊重し誰もが参画できる社会を作ろうとする姿勢を育てられるような工夫がされている。	自国と自分の郷土に対する理解を深め、愛する心を育めるよう、日本や自分の住む地域の魅力を発信する活動が設定されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	「Useful Expressions」では、実生活の場面で役に立つやり取りや言語材料が適切に選択されている。	「Daily Life」では、日常生活の中でよく使われる表現を身につけさせるための言語材料が適切に選択されている。	「Let's 〜」シリーズでは、身近な場面を取り上げ、自分の考えや気持ちを即興で伝え合うための言語材料が選択されている。
	(2) 内容の程度	小学校外国語との接続を意識して、適切な連携がとれるよう工夫されている。世界遺産などを取り上げ、多様な社会への理解を促している。	発達段階に応じて、文章量や表現の難易度が段階的に変化している。生徒の意欲を喚起させるように本文の内容が工夫されている。	単元の最後にある「Focus on Form」で補充的な学習を行い、適宜、発展的な学びにつなげる課題設定もされている。
	(3) 内容の構成	5領域の技能の高め方が示され、言語の働きを踏まえた活動を取り入れるなど、実際に使えるように工夫されている。	単元の末に、学習した言語材料を使った自己表現活動が段階的に配置されている。	身近な会話表現から段階的にリーディングの語数を増やし、実用的な英語力を身につけられるような工夫がされている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		単元の導入ページに写真や物語の挿絵が、興味や関心を高めるように配置され、題材の理解に役立つよう工夫されている。	単元の導入ページに内容に関する写真を示し、本文の理解に役立つイラストを配置し、生徒の理解に役立つよう工夫されている。	発音や強弱、イントネーションがわかりやすく学習できるよう工夫されている。巻末資料の語句が分野別で用意されていて使いやすい。
5 印刷・造本等		手書き文字に近い読みやすい書体を使用している。アイコン、イラスト、図表等を判別しやすいよう工夫されている。	小学校の教科書との接続を意識したフォントを使用している。形や線の種類、濃淡等も識別しやすい工夫がされている。	見やすく温かみのある配色を使い、視認性、可読性の高いフォントを使用している。イラストのシンプルさが内容をわかりやすくしている。

種目名	道徳	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	教育出版
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	教育出版	光村図書
1 学習指導要領との関連		物事を多面的・多角的に考えられるよう、読み物教材だけでなく、漫画やグラフなど、様々な形の教材が盛り込まれている。	教材末に「学びの道しるべ」が設けられており、構造化された三つの問いをすることで、生徒は多様な考えに触れ、自分の生き方を見つめられるように編集されている。	「見方を変えて」「つなげよう」で多面的・多角的に道徳的価値の理解を深められたり、既習内容への振り返りができたりして教材同士をつなぐ工夫がされている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		ユニット「いじめのない世界へ」「いのちを考える」が全学年に設定され、3本の教材を通して、自分の生き方を見つめ、生きる力を育むことができるよう、工夫されている。	「いじめをなくそう」「つながり合って生きる」「いのちをかがやかせる」など、複数の教材とコラムを組み合わせてユニット化し、重層的に考えが深められるように工夫されている。	主人公の生き方から、「自らを高め、社会の担い手となっていこう」と意欲を高められる教材が多数配置されている。複数の内容項目から成るユニットは生徒の学びの継続に繋がるよう工夫されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	様々な生き方や考え方に触れられる教材が、バランスよく配置されている。また、現代的な課題を取り上げた教材が多くある。	現代的な課題を題材とした教材や、生徒にとって身近に感じられる教材が複数配置されており、道徳的価値を自分事として捉えられる内容が選択されている。	「いじめ」「SDGs」「人権」など現代的な課題を、生徒の発達段階に合わせ、内容や分量が学年ごとに適切に配置されている。
	(2) 内容の程度	自分と重ね合わせて考えられる内容が多くあり、自らのよりよい生き方を考えられる内容となっている。	写真や挿絵、漫画など多様な資料を掲載することで、内容が理解しやすく、共感的に読んだり切実感をもって考えたりすることができ、生徒がよりよく生きるための考えを深められるようになっている。	役割演技やコラムなどが教材の内容に合わせて配置されており、より教材を深めていけるよう工夫されている。
	(3) 内容の構成	学期ごとの学びを振り返って、自己評価を書き込むことができる。すべての教材に二次元コードが用意されており、速度調整が可能な朗読音声やワークシートが利用できる。	現代的な課題に対して、教材の後に「ひろば」が用意され、学んだことを広げたり他教科等と関連付けて考えたりすることができるように配列されている。	1年間を3～6時間のいくつかのユニットのテーマを設けることで、系統性、連続性のある学習ができる構成となっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		挿絵・イラスト・写真などの配置・大きさが適切である。内容項目の一覧が、巻頭・巻末に、分かりやすく記載されている。	二次元コードの「まなびリンク」に教材解説や心情メーカーが用意され、教材を理解するための配慮や多面的・多角的な学びができるような工夫がされている。	内容項目の表記、イラストや写真や二次元コードから教材の内容が分かりやすく視覚からも伝えられており、生徒の感性に訴えけるとともに、理解を助けるような配慮がされている。
5 印刷・造本等		A B判のワイドな大きさ。軽量で丈夫な用紙が使われ重さを感じさせない。印刷が鮮明で文字の大きさも適切である。	B 5版の大きさ。教材が全て右頁から始まっており、学習しやすい紙面になっている。上下の余白を多くとりかつ文章量も少なく読みやすいレイアウトである。	B 5変型判の大きさ。読みやすい文字の大きさやフォントになっている。カラー印刷で、写真や挿絵に文字での説明が加わり視覚的効果が高い。

発行者 観 点		日本文教出版	学研	あかつき教育図書
1 学習指導要領との関連		発達段階や他の教育活動との関連を踏まえて教材が配列されており、社会の課題に対応できる学習が進められるよう工夫されている。	巻頭に「道徳で学ぶこと 考えること」を配置し、生徒が主体的に学べる工夫や話し合いの工夫が示されている。	各学年の授業開きの際に「いろいろな見方で考える」「自分の考えを深める」の問いを通して今の自分について様々な視点で考えられるようになっている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		体験活動や多様な生き方に触れることで道徳的価値を理解し、学び続ける姿勢を育むよう配慮されている。	人としての在り方、よりよい生き方を考えさせられるような多岐にわたる豊富なテーマをもとに編集されている。	「いじめを考える」「情報モラル」「共に生きる社会」「キャリア」と現代的な課題を重点的に学習できるようユニット化されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	いじめや情報モラル等の現代的な課題が定期的に取り上げられることで、生徒の実体験から考えられるよう工夫がされている。	「いのち」「いじめ防止」「SDGs」「多様性」など、多岐にわたる現代的な課題について、バランスよく教材が選択されている。	自分事として考えられる内容など多様な教材に加え、地域に目を向ける教材も豊富で、郷土の伝統と文化への関心が高まるように工夫されている。
	(2) 内容の程度	SDGs や多様な生き方にかかわる新教材が扱われており、多面的・多角的に物事を考えられるよう工夫がされている。	生徒の発達段階を踏まえた教材が系統的に配置されている。どの教材も道徳的価値について考えを深められるよう配慮されている。	生徒の発達段階に応じて、現代的な課題に関する教材が毎年同じ頃に取り組めるようにされており、系統的に配置されている。
	(3) 内容の構成	教材は、学校の年間行事や発達段階を踏まえて適切な時期に学習できる構成となっている。主体的・対話的で深い学びを積み重ねられるよう工夫されている。	随所に「深めよう」のコーナーが設けられていたり、「SDGs」「多様性」「キャリア」について複数の教材から成るユニットが設定されていたりと、多面的・多角的に考えることができるようになっている。	役割演技や話し合いなどができるように「マイプラス」が設置されており、様々な立場で想像したり考えたりできる構成となっている。補助資料「Thinking」を用いて、授業の終末や事後に学びを広げることができるよう工夫されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		教材とコラムに、授業の展開などで活用できるデジタルコンテンツが記載され、二次元コードからアクセスできるよう工夫されている。	目次が色鮮やかに表記され、また内容項目ごとに分けられた「22 の鍵」の頁もあり、生徒の学習意欲を高めるような工夫がされている。	教材の冒頭に内容項目の視点マークが付けられており、マークと色で視覚的に判別できるように工夫されている。二次元コードから動画を視聴し教材での学びをさらに深められるようになっている。
5 印刷・造本等		B 5判の大きさ。別冊ノートがあり、2冊まとめて取り扱えるよう配慮されている。軽量の紙が使用されており持ち運びがしやすい。	A B判で視覚的に捉えやすく、ゆとりのある紙面となっている。挿絵や写真、図なども効果的に配置され、見やすい。各教材が常に右頁で始まり、学習しやすい。	B 5判の大きさ。読みやすさに配慮し、ユニバーサルデザインフォントを採用したり、タイトルの文字を大きくしたりするなど、全ての生徒にとって学びやすいよう配慮されている。

発行者		日本教科書
観 点		
1 学習指導要領との関連		他者とともに生きていくことの意味や、よりよい生き方について考えることができるよう、発達段階別に思考のテーマが設けられている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		自分とはどのような人間なのかを探究し、現代社会を生きていくために必要な力を育むことができるよう、幅広いテーマの教材が用意されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	行事や生徒の実態、発達段階に合わせて、バランスよく教材が配置されている。
	(2) 内容の程度	グループワークを通して考えを交流する問いが用意されており、多面的・多角的な見方や考え方が育まれる内容となっている。
	(3) 内容の構成	自分自身との対話や他者との対話を通して、見方・考え方を深める内容となっている。また、ウェルビーイングカードを利用し、考えを形成したり変化させたりすることで、自分の成長を実感できるようになっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		二次元コードによる動画をはじめ、漫画・写真・グラフなどが多彩に取り入れられている。ふりがなが多く付けられており、読みやすい。
5 印刷・造本等		A B判の大きさを生かして、文字の大きさ、行間の広さなどが見やすく配慮されており、読みやすい。